

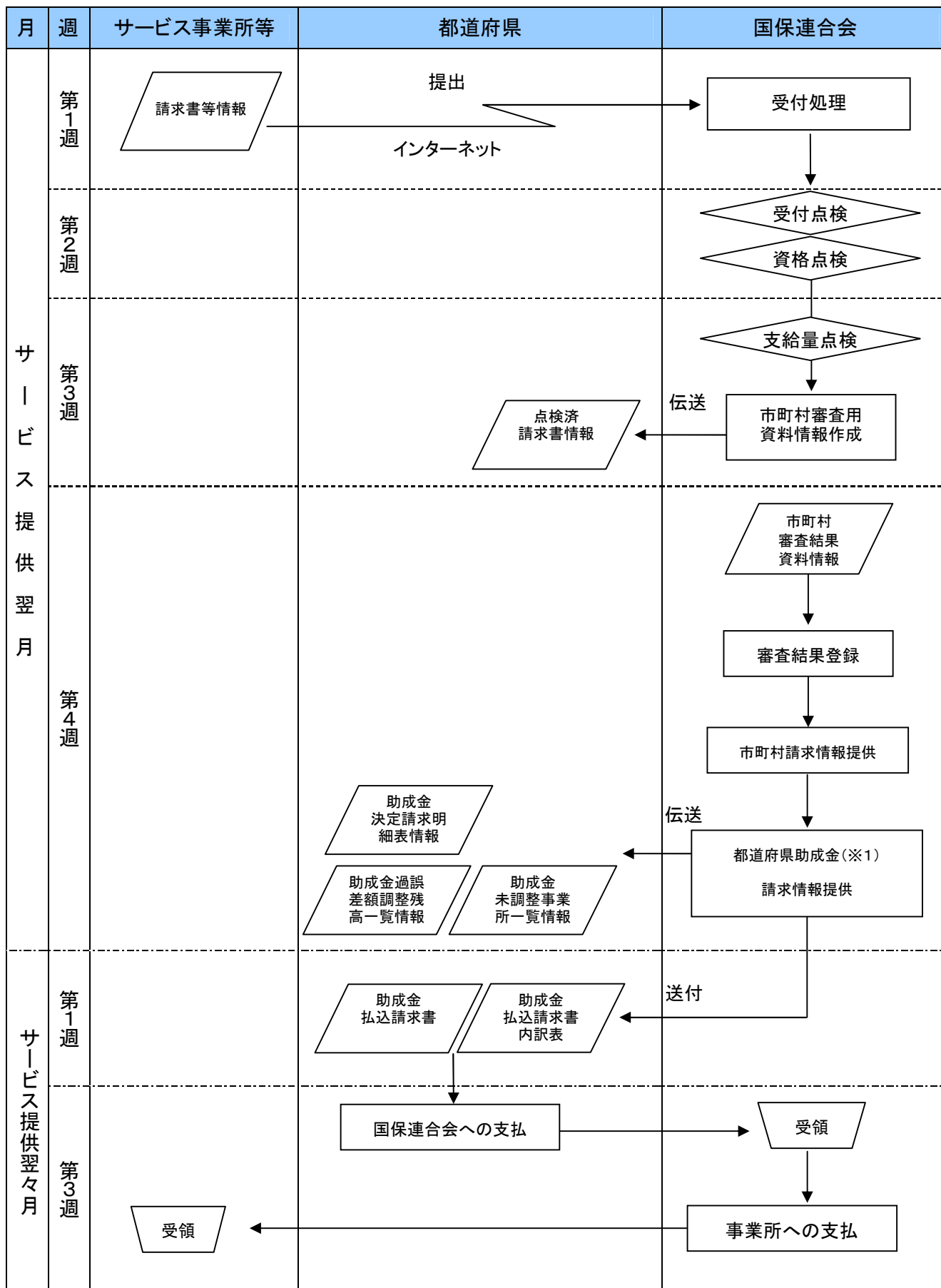
2 支払業務

2. 1 受け渡し概要図

受け渡し概要

サービス事業所等	都道府県	国保連合会
<p>1. 国保連合会へ請求書等情報（介護給付費・訓練等給付費等請求書情報、介護給付費・訓練等給付費等明細書情報、地域相談支援給付費明細書情報、特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報、特例介護給付費・特例訓練等給付費明細書情報、計画相談支援給付費請求書情報、特例計画相談支援給付費請求書情報、利用者負担上限額管理結果票情報（※1）、サービス提供実績記録票情報）を、インターネットにて送信する。</p>	<p>4. 都道府県は都道府県助成金（※3）請求情報を基に、国保連合会への支払を行う。</p>	<p>2. 国保連合会は、受け付けた請求書等情報の受付点検・資格点検・支給量点検を実施後、市町村審査用資料情報（※2）を作成し、市町村に提供する。</p> <p>3. 市町村審査結果情報に基づき市町村へ市町村請求情報を、都道府県へ都道府県助成金（※3）請求情報を提供する。</p> <p>5. 国保連合会は、サービス事業所へ支払を行う。</p>
<p>備考</p> <p>※1: 複数のサービス事業所よりサービス提供を受け、上限額管理者を設定している場合に上限額管理者が提出する。</p> <p>※2: 「インタフェース仕様書 市町村編 I. 障害福祉サービス等 2. 2 インタフェース一覧」参照。</p> <p>※3: サービス提供年月が平成 24 年 3 月までの処遇改善助成金。</p>		

受け渡し概要図



※1: サービス提供年月が平成 24 年 3 月までの処遇改善助成金。

## 2. 2 インタフェース一覧

### 2. 2. 1 都道府県助成金請求情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	E721	点検済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報	点検結果を付加した介護給付費・訓練等給付費等請求書情報(※1)(※3)	国保連合会 → 都道府県	月次	伝送
(2)	E731	点検済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報	点検結果を付加した特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報(※1)(※3)	国保連合会 → 都道府県	月次	伝送
(3)	A8A1	障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報(※2)	処遇改善助成金(※2)請求の内訳明細一覧情報(※3)	国保連合会 → 都道府県	月次	伝送
(4)	A8B1	処遇改善助成金事業所別過誤差額調整残高一覧情報(※2)	処遇改善助成金(※2)請求額がマイナス金額となり事業所からの還付が必要な事業所別過誤調整残高一覧情報(※3)	国保連合会 → 都道府県	月次	伝送
(5)	A8C1	障害福祉サービス費等処遇改善助成金未調整事業所一覧情報(※2)	処遇改善助成金(※2)請求額がマイナス金額となり事業所からの還付が必要な事業所別過誤調整残高一覧の受給者・サービス種別内訳情報(※3)	国保連合会 → 都道府県	月次	伝送
(6)	A8D1	障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表(※2)	処遇改善助成金(※2)請求の内訳明細一覧(※3)	国保連合会 → 都道府県	月次	PDF
(7)	A8E1	処遇改善助成金事業所別過誤差額調整残高一覧(※2)	処遇改善助成金(※2)請求額がマイナス金額となり事業所からの還付が必要な事業所別過誤調整残高一覧(※3)	国保連合会 → 都道府県	月次	PDF
(8)	A8F1	障害福祉サービス費等処遇改善助成金未調整事業所一覧(※2)	処遇改善助成金(※2)請求額がマイナス金額となり事業所からの還付が必要な事業所別過誤調整残高一覧の受給者・サービス種別内訳(※3)	国保連合会 → 都道府県	月次	PDF
(9)	A8G1	障害福祉サービス費等処遇改善助成金払込請求書(※2)	都道府県が国保連合会へ納入するための払込請求書(※3)	国保連合会 → 都道府県	月次	帳票
(10)	A8H1	障害福祉サービス費等処遇改善助成金払込請求書内訳表(※2)	障害福祉サービス費等処遇改善助成金(※2)払込請求書の内訳表(※3)	国保連合会 → 都道府県	月次	帳票

※1 サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降使用しない。

※2 サービス提供年月が平成 24 年 3 月までの処遇改善助成金。

※3 受付年月が平成 25 年 12 月以降使用しない。

## 2. 3 項目説明

本節では、「インタフェース仕様書 共通編 1. 2. 2(2)レコードフォーマット(P.4)」のデータレコードフォーマットにおいて“データ”として記載されている項目の各帳票のインタフェースについて記載する。

### 2. 3. 1 都道府県助成金請求情報（出力情報）

- (1) 点検済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報  
点検済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報

各請求書情報は以下のレコードの組み合わせにより構成される。

#### 1:基本情報レコード

請求先都道府県、請求サービス事業所および請求金額等に関する情報を格納する。

#### 2:明細情報レコード

サービス種類ごとの請求件数、都道府県請求額を格納する。

#### ① 基本情報レコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	出力対象項目 (※1)		備考
					E721	E731	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	※B
2	レコード種別コード	コード値	2	01を設定する(基本情報レコード)	◎	◎	
3	サービス提供年月	コード値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMMを設定する)	◎	◎	※Y
4	市町村番号	コード値	6	請求先都道府県番号	◎	◎	※C
5	事業所番号	コード値	10	サービスを提供した事業所番号	◎	◎	※C
6	請求金額	数値	10	請求金額を設定する 請求金額＝合計 給付費請求額＋ 合計 特別対策費請求額＋合計 自 治体助成額	◎	◎	
7	等 小計 等 特例 介護 給付 費 費	件数	数値	6	小計 件数		
8		単位数	数値	9	小計 単位数		
9		費用合計	数値	10	小計 費用合計		

項番	項目名		属性 (※2)	バ ッ ク 数	内容	出力対象項目 (※1)		備考
						E721	E731	
10	小計 特別介護給付費等・ 特別介護給付費等	給付費 請求額	数値	10	小計 給付費請求額			
11		特別対策 費請求額	数値	10	小計 特別対策費請求額			
12		利用者 負担額	数値	10	小計 利用者負担額			
13		自治体 助成額	数値	10	小計 自治体助成額			
14	小計 高額障害福祉サー ビス費	件数	数値	6	小計 件数			
15		費用合計	数値	10	小計 費用合計			
16		給付費 請求額	数値	10	小計 給付費請求額			
17	合計	件数	数値	6	合計 件数	◎	◎	※2
18		単位数	数値	9	合計 単位数			
19		費用合計	数値	10	合計 費用合計	◎	◎	※2
20		給付費 請求額	数値	10	合計 給付費請求額	◎	◎	※2
21		特別対策 費請求額	数値	10	合計 特別対策費請求額			
22		利用者負 担額	数値	10	合計 利用者負担額			
23		自治体 助成額	数値	10	合計 自治体助成額			
24	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM) を設定する	◎	◎	※Y	
25	点検結果	コード値	1	点検結果を設定する	◎	◎	1:正常 2:警告 3:エラー	

※1:出力対象項目 ◎:出力対象項目、○:請求内容により出力対象となる項目

△:事業所の設定状況により出力対象となる項目、空白:出力対象外項目

※2:処遇改善助成金(※3)の請求書情報を作成する際には、処遇改善助成金(※3)に関する情報の合計を設定する。

※3:サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

- ※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 I. 障害福祉サービス等 2. 2 インタフェース一覧」参照。
- ※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。
- ※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。
- ※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

② 明細情報レコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	出力対象 項目(※1)	備考
					給付種別=3	
					E721 E731	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	レコード種別コード	コード 値	2	02を設定する(明細情報レコード)	◎	
3	サービス提供年月	コード 値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMMを設定する)	◎	※Y
4	市町村番号	コード 値	6	請求先都道府県番号	◎	※C
5	事業所番号	コード 値	10	サービスを提供した事業所番号	◎	※C
6	給付種別	コード 値	1	請求書における給付の種別を表す (3:処遇改善助成金)	◎	
7	サービス種類コード	コード 値	2	サービス種類コード	◎	※C
8	件数	数値	6	サービス種類毎の明細書の件数	◎	※2
9	単位数	数値	9	サービス種類毎の単位数		
10	費用合計	数値	10	サービス種類毎の費用の額	◎	※2
11	給付費請求額	数値	10	サービス種類毎の給付費請求額	◎	※2
12	特別対策費請求額	数値	10	サービス種類毎の特別対策費請求額		
13	利用者負担額	数値	10	サービス種類毎の利用者負担額(自治体 助成がある場合、明細書の決定利用者負 担額から自治体助成額を控除した額を設 定する)		
14	自治体助成額	数値	10	サービス種類毎の自治体助成額		
15	受付年月	コード 値	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM)を設 定する	◎	※Y
16	点検結果	コード 値	1	点検結果を設定する	◎	1:正常 2:警告 3:エラー

※1:出力対象項目 ◎:出力対象項目、○:請求内容により出力対象となる項目

△:事業所の設定状況により出力対象となる項目、空白:出力対象外項目

※2:処遇改善助成金(※3)の請求書情報を作成する際には、処遇改善助成金(※3)に関する情報を  
設定する。

※3:サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 I. 障害福祉サービス等 2.2 インタフェース一覧」参照。

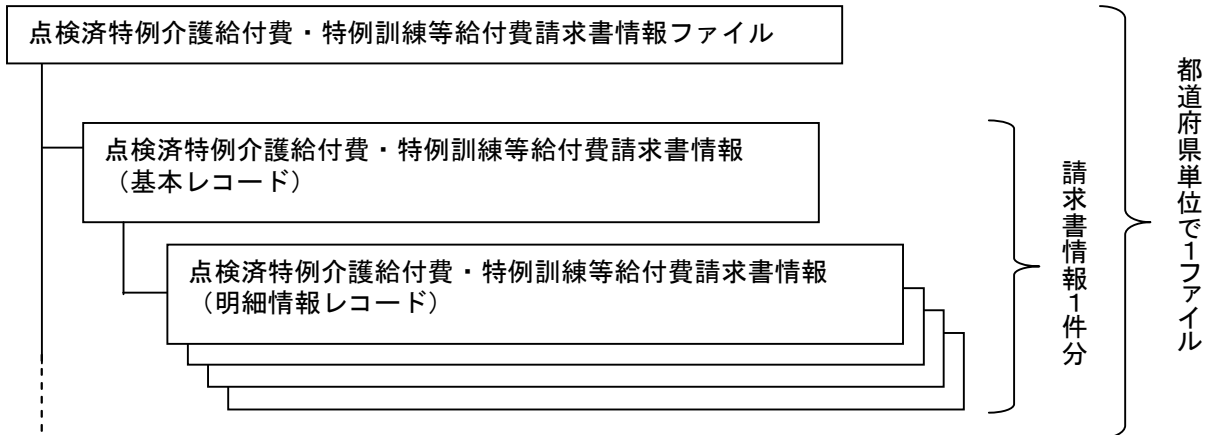
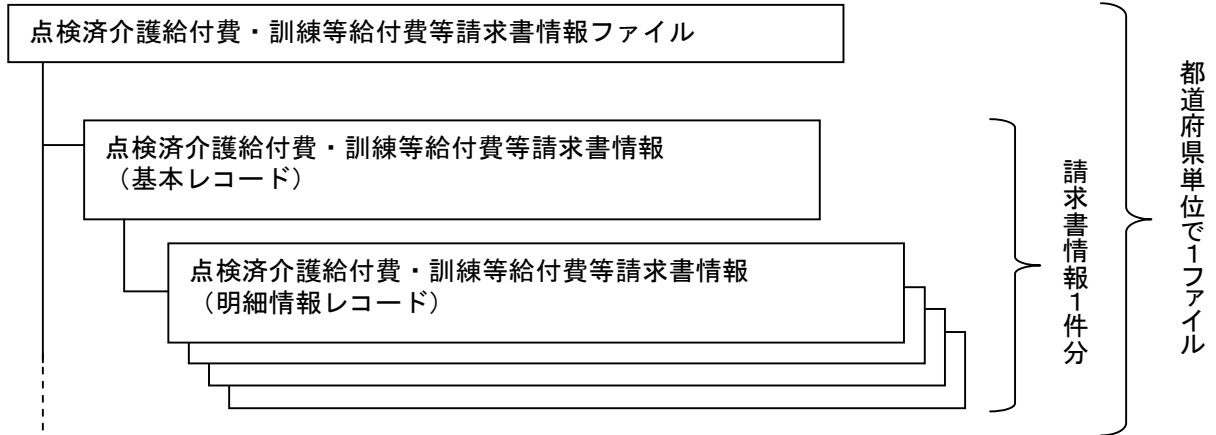
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

点検済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報 ファイル構成図  
点検済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)





(2) 障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト数		内容	出力 対象 項目 (※1)	備考
			受付年月				
			H22/11 以降	H22/10 以前			
1	交換情報識別番号	英数	4	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	請求先都道府県番号	コード値	6	6	請求先都道府県番号を設定する	◎	※C
3	受付年月	コード値	6	6	請求受付年月(西暦年月YYYYMM)を設定する	◎	※Y
4	事業所番号	コード値	10	10	サービスを提供した事業所番号を設定する	◎	※C
5	証記載市町村番号	英数	6	6	受給者証に記載されている市町村番号	◎	※C
6	受給者証番号	英数	10	10	受給者証に記載されている受給者証番号	◎	※C
7	支給決定者氏名カナ	英数	25	25	支給決定者カナ氏名	△	
8	サービス提供年月	コード値	6	6	サービスを提供した年月(西暦年月YYYYMM)を設定する	◎	※Y
9	サービス種類コード	コード値	2	2	サービスの種類コードを設定	◎	※C
10	交付率	数値	4	3	交付率を設定する	◎	※2
11	総費用額	数値	10	10	サービスの総費用額を設定	◎	
12	助成金決定額	数値	10	10	受付年月がH22年11月以降の場合、 総費用額 × 交付率 / 10000 受付年月がH22年10月以前の場合、 総費用額 × 交付率 / 1000	◎	
13	過誤調整額	数数	10	10	過誤調整額を設定	◎	
14	助成金請求額	数値	10	10	助成金決定額 - 過誤調整額	◎	

※1:出力対象項目 ◎:出力対象項目、○:請求内容により出力対象となる項目

△:事業所の設定状況により出力対象となる項目、空白:出力対象外項目

※2:受付年月がH22年11月以降の場合、整数部2桁、小数部2桁の半角数字。(例:5.2の場合、0520  
または520を設定) H22年10月以前の場合、整数部2桁、小数部1桁の半角数字。(例:5.2の  
場合、052または52を設定)

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 I. 障害福祉サービス等 2.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

## 障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報ファイル

障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報レコード

都道府県単位で1ファイル

(3) 処遇改善助成金事業所別過誤差額調整残高一覧情報

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	出力対象 項目(※1)	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	請求先都道府県番号	コード値	6	請求先都道府県番号を設定する	◎	※C
3	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	◎	※Y
4	事業所番号	コード値	10	サービスを提供した事業所番号を設定する	◎	※C
5	当月助成金請求額	数値	10	事業所毎の助成金請求額を設定する	◎	
6	当月助成金調整額	数値	10	事業所毎の過誤調整額を設定する	◎	
7	当月差引額	数値	10	当月助成金請求額 - 当月助成金調整額	◎	
8	支払先事業所番号	コード値	10	支払先事業所番号の設定がある場合に設定する	△	※C

※1:出力対象項目 ◎:出力対象項目、○:請求内容により出力対象となる項目

△:事業所の設定状況により出力対象となる項目、空白:出力対象外項目

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 I. 障害福祉サービス等 2.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

## 処遇改善助成金事業所別過誤差額調整残高一覧情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

処遇改善助成金事業所別過誤差額調整残高一覧情報ファイル

処遇改善助成金事業所別過誤差額調整残高一覧情報レコード

都道府県単位で1ファイル

(4) 障害福祉サービス費等処遇改善助成金未調整事業所一覧情報

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト数		内容	出力 対象 項目 (※1)	備考
			受付年月				
			H22/11 以降	H22/10 以前			
1	交換情報識別番号	英数	4	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	請求先都道府県番号	コード値	6	6	請求先都道府県番号を設定する	◎	※C
3	受付年月	コード値	6	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	◎	※Y
4	事業所番号	コード値	10	10	サービスを提供した事業所番号を設定する	◎	※C
5	証記載市町村番号	英数	6	6	受給者証に記載されている市町村番号	◎	※C
6	受給者証番号	英数	10	10	受給者証に記載されている受給者証番号	◎	※C
7	支給決定者氏名カナ	英数	25	25	支給決定者カナ氏名	△	
8	サービス提供年月	コード値	6	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	◎	※Y
9	サービス種類コード	コード値	2	2	サービスの種類コードを設定	◎	※C
10	交付率	数値	4	3	交付率を設定する	◎	※2
11	総費用額	数値	10	10	サービスの総費用額を設定	◎	
12	助成金決定額	数値	10	10	受付年月がH22年11月以降の場合、 総費用額 × 交付率 / 10000 受付年月がH22年10月以前の場合、 総費用額 × 交付率 / 1000	◎	
13	過誤調整額	数数	10	10	過誤調整額を設定	◎	
14	助成金請求(予定)額	数値	10	10	助成金決定額 - 過誤調整額	◎	
15	支払先事業所番号	コード値	10	10	支払先事業所番号の設定がある場合に設定する	△	※C

※1: 出力対象項目 ◎: 出力対象項目、○: 請求内容により出力対象となる項目

△: 事業所の設定状況により出力対象となる項目、空白: 出力対象外項目

※2: 受付年月がH22年11月以降の場合、整数部2桁、小数部2桁の半角数字。(例: 5.2の場合、0520 または 520 を設定) H22年10月以前の場合、整数部2桁、小数部1桁の半角数字。(例: 5.2の場合、052 または 52 を設定)

※B: 「インタフェース仕様書 都道府県編 I. 障害福祉サービス等 2.2 インタフェース一覧」参照。

※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

# 障害福祉サービス費等処遇改善助成金未調整事業所一覧情報

## ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

障害福祉サービス費等処遇改善助成金未調整事業所一覧情報ファイル

障害福祉サービス費等処遇改善助成金未調整事業所一覧情報レコード

都道府県単位で1ファイル

(5) 障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表 (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

(6) 処遇改善助成金事業所別過誤差額調整残高一覧 (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

(7) 障害福祉サービス費等処遇改善助成金未調整事業所一覧 (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

(8) 障害福祉サービス費等処遇改善助成金払込請求書 (帳票)

帳票出力情報であるため、項目を記載していません

(9) 障害福祉サービス費等処遇改善助成金払込請求書内訳表 (帳票)

帳票出力情報であるため、項目を記載していません

II. 障害児支援

1 台帳管理業務

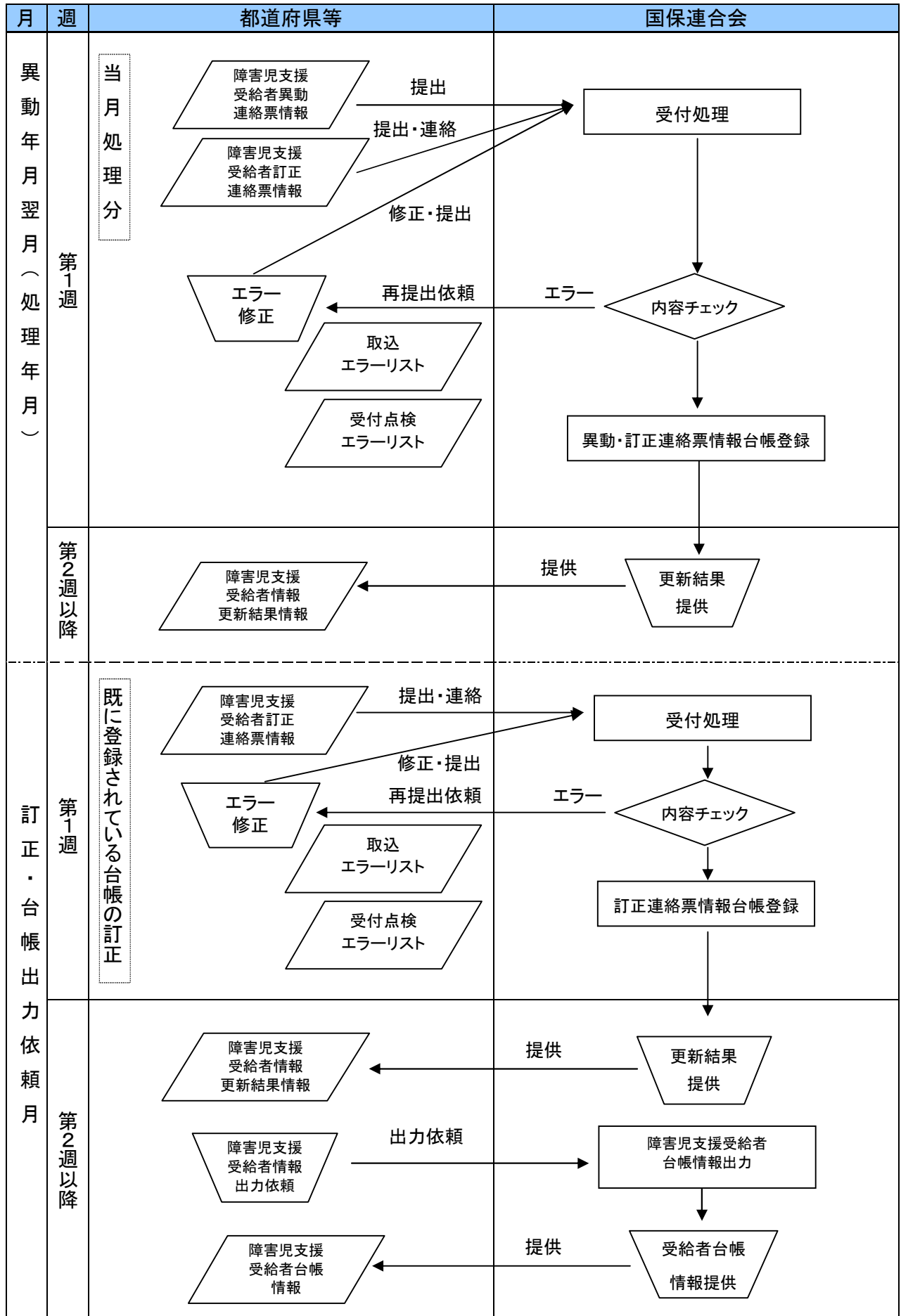
1. 1 受け渡し概要図

1. 1. 1 障害児支援受給者情報受け渡し概要

都道府県等	国保連合会
<p>1. 都道府県等は、障害児支援受給者の情報に異動が発生した場合、国保連合会に障害児支援受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)を提出する。 なお、当月提出分の異動情報に訂正がある場合は国保連合会に連絡の上、障害児支援受給者訂正連絡票情報(基本情報・支給決定情報)を提出する。</p> <p>3. 都道府県等は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p>	<p>2. 国保連合会は、受け付けた障害児支援受給者異動連絡票情報等について内容のチェックを行い、エラーを発見した場合は都道府県等に取り込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、再提出を依頼する。</p> <p>4. 異動情報・訂正情報により、台帳を更新した結果を都道府県等に提供する。</p>
<p>5. 都道府県等は、障害児支援受給者台帳の誤りを発見した場合、国保連合会に連絡の上、障害児支援受給者訂正連絡票情報を提出する。なお、当該訂正が給付実績に影響がある場合には、過誤申立書情報も提出する。</p> <p>7. 都道府県等は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p> <p>9. 都道府県等は、国保連合会が保有している障害児支援受給者情報の出力を依頼する。 なお、出力を依頼する時期は、当月処理分の異動情報を含まないのであれば、第1週とすることも可能。</p>	<p>6. 国保連合会は受け付けた障害児支援受給者訂正連絡票情報を基に受給者台帳の内容を更新する。その際、エラーを発見した場合は都道府県等に取り込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、再提出を依頼する。</p> <p>8. 障害児支援受給者訂正連絡票情報により、台帳を更新した結果を都道府県等に提供する。</p> <p>10. 都道府県等からの出力依頼により、障害児支援受給者台帳の内容を出力し、提供する。</p>
<p>備考</p> <p>1. 障害児支援受給者異動連絡票情報(基本情報)と障害児支援受給者異動連絡票情報(支給決定情報)は、同じファイルに格納し提出する。</p>	



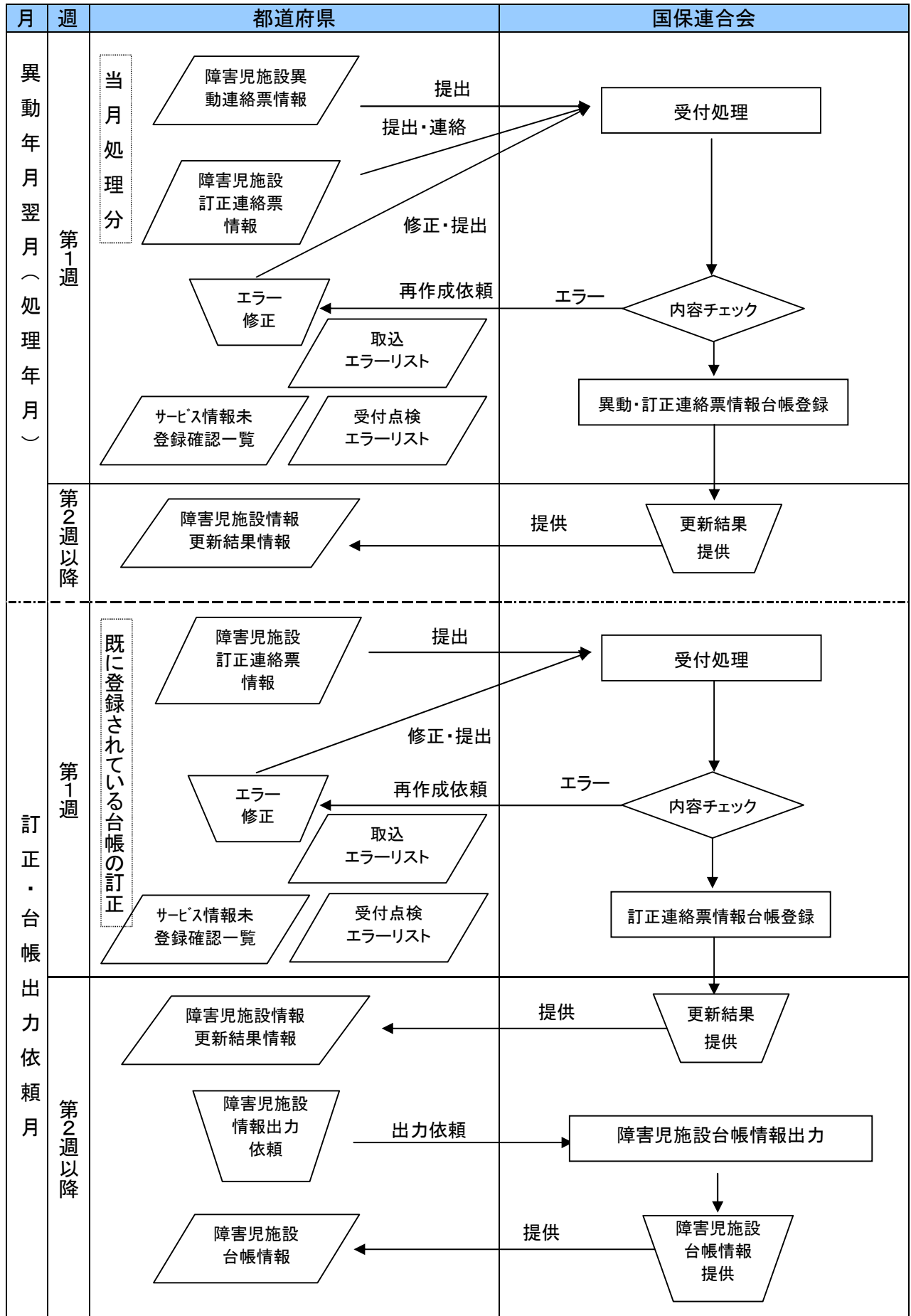
障害児支援受給者情報受け渡し概要図



1. 1. 2 障害児施設情報受け渡し概要

都道府県	国保連合会
<p>1. 都道府県は、障害児施設情報に異動が発生した場合、国保連合会に障害児施設異動連絡票情報(基本情報・サービス情報)を提出する。尚、当月提出分の異動情報に訂正がある場合は国保連合会に連絡の上、障害児施設訂正連絡票情報(基本情報・サービス情報)を提出する。</p> <p>3. 都道府県は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p>	<p>2. 国保連合会は、受け付けた障害児施設異動連絡票情報等について内容チェックを行い、エラーを発見した場合は都道府県に取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、再作成を依頼する。また、障害児施設台帳に複数のサービスが登録されている施設で、一部のサービスのみ処遇改善の登録がある場合、サービス情報未登録確認一覧を出力し都道府県へ提供する。</p> <p>4. 内容チェックした異動情報及び訂正情報を障害児施設台帳に登録する。</p> <p>5. 異動情報・訂正情報により、台帳を更新した結果を都道府県に提供する。</p>
<p>6. 都道府県は、障害児施設台帳の誤りを発見した場合、国保連合会に連絡の上、障害児施設訂正連絡票情報(基本情報・サービス情報)を提出する。</p> <p>8. 都道府県は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p>	<p>7. 国保連合会は受け付けた障害児施設訂正連絡票情報について内容チェックを行い、エラーを発見した場合には都道府県に取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、再作成を依頼する。また、障害児施設台帳に複数のサービスが登録されている施設で、一部のサービスのみ処遇改善の登録がある場合、サービス情報未登録確認一覧を出力し都道府県へ提供する。</p> <p>9. 内容チェックした訂正情報を障害児施設台帳に登録する。</p> <p>10. 訂正情報により、台帳を更新した結果を都道府県に提供する。</p>
<p>11. 都道府県は、国保連合会が保有している障害児施設情報の出力を依頼する。尚、出力を依頼する時期は、当月処理分の異動情報、訂正情報を含まないのであれば、第1週とすることも可能。</p>	<p>12. 都道府県からの出力依頼により、障害児施設台帳の内容を出力し、提供する。</p>
<p>備考</p> <p>1. 障害児施設異動連絡票情報(基本情報)と障害児施設異動連絡票情報(サービス情報)は同じファイルに格納し、提出する。</p> <p>2. 障害児施設訂正連絡票情報(基本情報)と障害児施設訂正連絡票情報(サービス情報)は同じファイルに格納し、提出する。</p>	

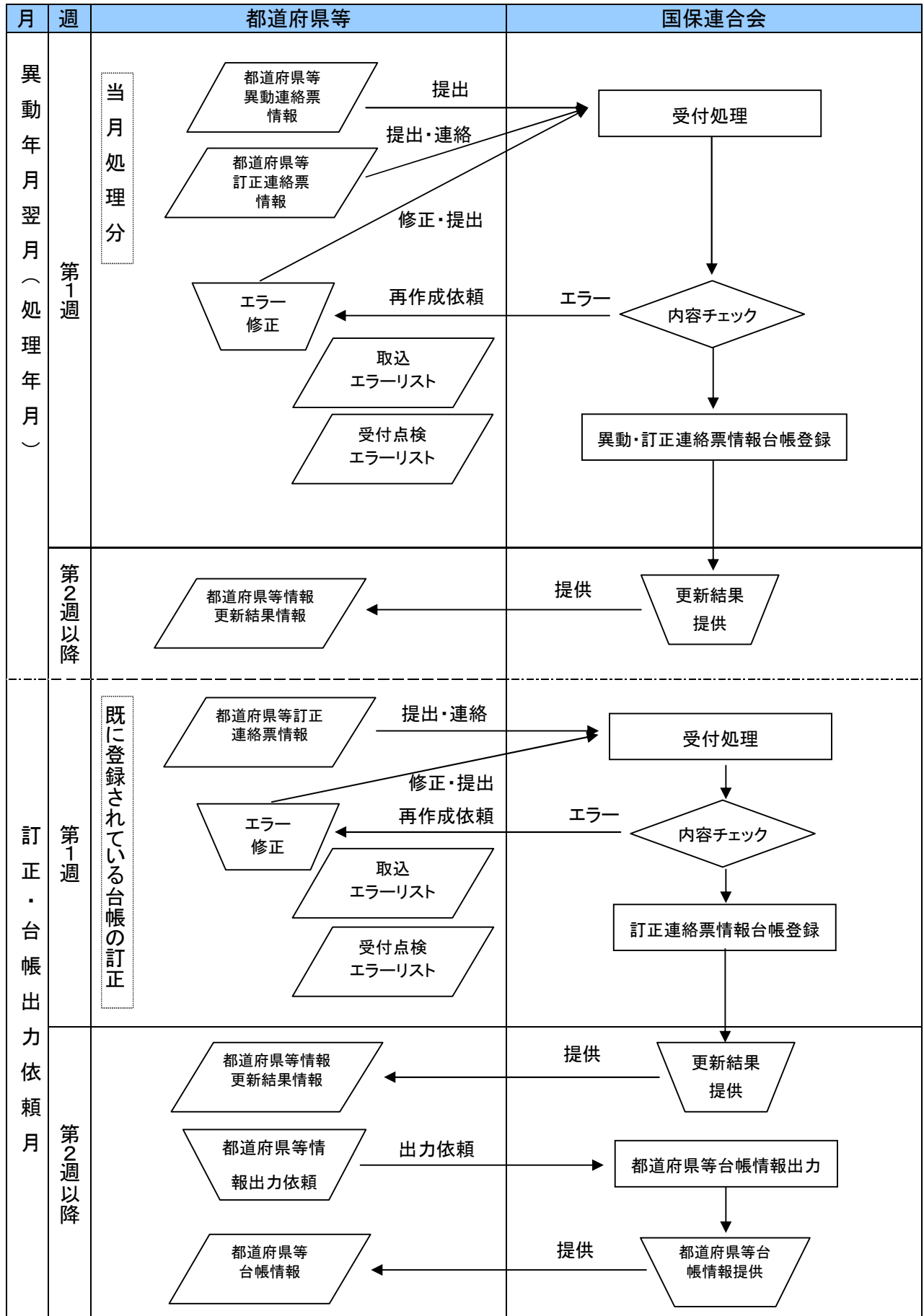
障害児施設情報受け渡し概要図



1. 1. 3 都道府県等情報受け渡し概要

都道府県等	国保連合会
<p>1. 都道府県等は、都道府県等台帳情報に異動が発生した場合、国保連合会に都道府県等異動連絡票情報(基本情報・独自助成情報)を提出する。 なお、当月提出分の異動情報に訂正がある場合は国保連合会に連絡の上、都道府県等訂正連絡票情報(基本情報・独自助成情報)を提出する。</p> <p>3. 都道府県等は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p>	<p>2. 国保連合会は、受け付けた都道府県等異動連絡票情報等について内容のチェックを行い、エラーを発見した場合は都道府県等に取り込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、再提出を依頼する。</p> <p>4. 異動情報・訂正情報により、台帳を更新した結果を都道府県等に提供する。</p>
<p>5. 都道府県等は、都道府県等台帳の誤りを発見した場合、国保連合会に連絡の上、都道府県等訂正連絡票情報を提出する。なお、当該訂正が給付実績に影響がある場合には、過誤申立書情報も提出する。</p> <p>7. 都道府県等は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p> <p>9. 都道府県等は、国保連合会が保有している都道府県等台帳情報の出力を依頼する。なお、出力を依頼する時期は、当月処理分の異動情報を含まないのであれば、第1週とすることも可能。</p>	<p>6. 国保連合会は受け付けた都道府県等訂正連絡票情報等を基に都道府県等台帳の内容を更新する。その際、エラーを発見した場合は都道府県等に取り込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、再提出を依頼する。</p> <p>8. 都道府県等訂正連絡票情報等により、台帳を更新した結果を都道府県等に提供する。</p> <p>10. 都道府県等からの出力依頼により、都道府県等台帳の内容を出力し、提供する。</p>
<p>備考</p> <p>1. 都道府県等で独自助成を行っている場合は、都道府県等異動連絡票情報(独自助成情報)も併せて提出する。</p> <p>2. 都道府県等異動連絡票情報(基本情報)と都道府県等異動連絡票情報(独自助成情報)は、同じファイルに格納し提出する。</p>	

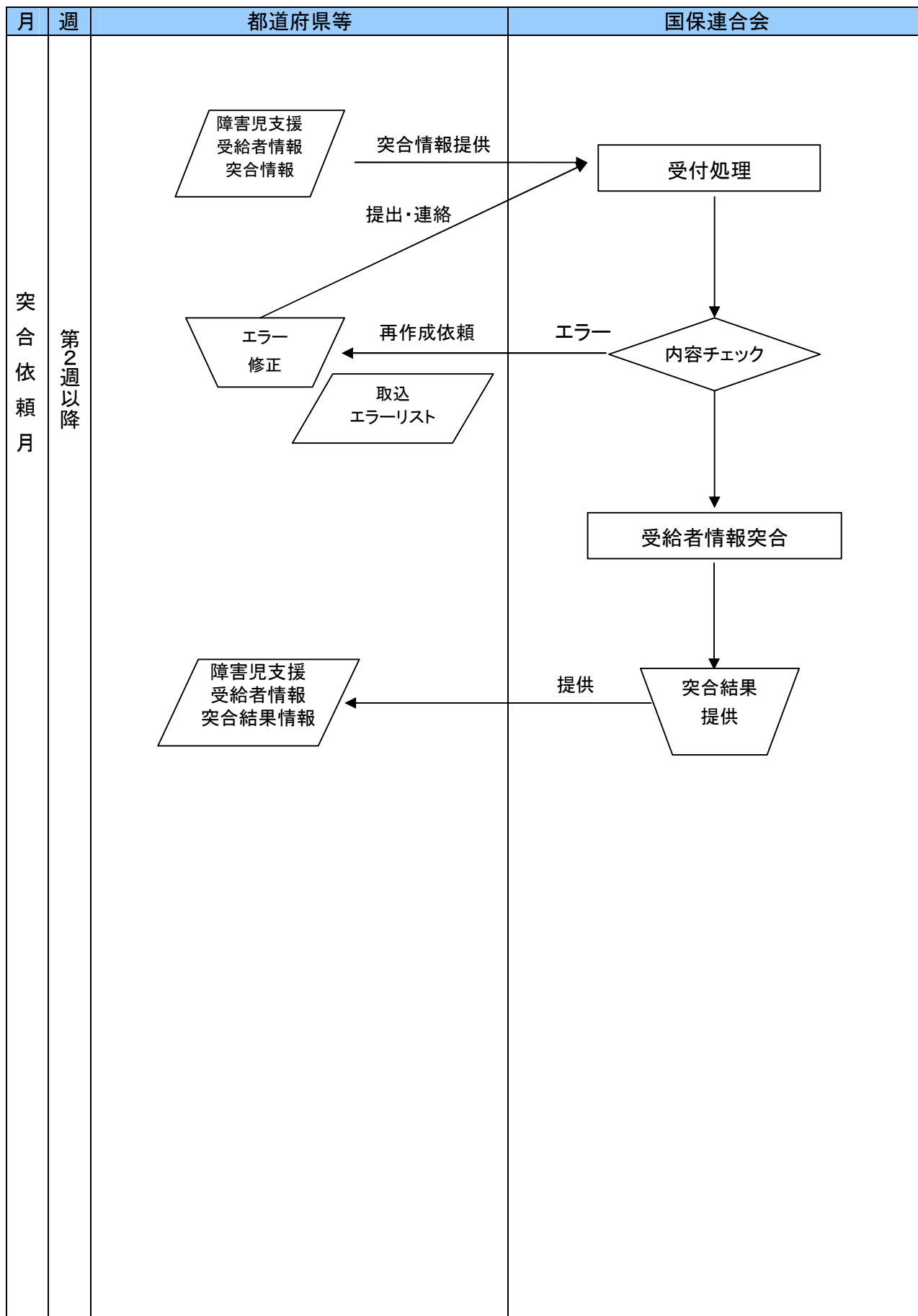
都道府県等情報受け渡し概要図



1. 1. 4 障害児支援受給者情報突合情報受け渡し概要

都道府県等	国保連合会
<p>1. 都道府県等は、障害児支援受給者の情報を提出し、国保連合会保有の障害児支援受給者台帳との突合を依頼する。</p> <p>3. 都道府県等は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p> <p>6. 都道府県等は突合の結果を確認し、国保連合会から提供された障害児支援受給者情報突合結果を基に、必要に応じて障害児支援受給者異動連絡票情報又は障害児支援受給者訂正連絡票情報を作成し、国保連合会に提出する。</p>	<p>2. 国保連合会は、受け付けた障害児支援受給者情報突合情報について内容のチェックを行い、エラーを発見した場合は都道府県等へ取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、再提出を依頼する。</p> <p>4. 内容をチェックした障害児支援受給者情報突合情報と、国保連合会保有の障害児支援受給者台帳を突合する。</p> <p>5. 障害児支援受給者情報突合により、突合した結果を都道府県等に提供する。</p>
<p><b>備考</b></p> <p>1. 突合情報の交換は月次の業務ではなく、国保連合会と調整の上、突合処理の時期を決定する。</p> <p>2. 突合によってエラーを発見し、国保連合会の障害児支援受給者台帳に誤りがある場合、都道府県等は異動連絡票情報もしくは訂正連絡票情報を国保連合会に提出する。</p>	

障害児支援受給者情報突合情報受け渡し概要図



## 1. 2 インタフェース一覧

### 1. 2. 1 異動情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	B111	障害児支援受給者異動連絡票情報(基本情報)	障害児支援受給者の新規登録及び変更時に作成する情報(利用者負担上限額、各種減免等の基本情報)	都道府県等 → 国保連合会	月次	伝送
(2)	B121	障害児支援受給者異動連絡票情報(支給決定情報)	障害児支援受給者の新規登録及び変更時に作成する情報(受給者の決定サービスや支給期間等の支給決定内容の情報)	都道府県等 → 国保連合会	月次	伝送
(3)	B161	都道府県等異動連絡票情報(基本情報)	都道府県等の新規登録・廃止、所在地・連絡先等の変更時に作成する情報	都道府県等 → 国保連合会	変更時	伝送
(4)	B171	都道府県等異動連絡票情報(独自助成情報)	都道府県等の独自助成の新規登録及び変更時に作成する情報	都道府県等 → 国保連合会	変更時	伝送
(5)	B1A1	障害児施設異動連絡票情報(基本情報)	障害児施設の名称・所在地等の情報	都道府県 → 国保連合会	月次	伝送
(6)	B1B1	障害児施設異動連絡票情報(サービス情報)	提供するサービス毎の障害児施設の名称・所在地等の情報	都道府県 → 国保連合会	月次	伝送

### 1. 2. 2 訂正情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	B211	障害児支援受給者訂正連絡票情報(基本情報)	国保連合会へ登録済みの障害児支援受給者情報に対する訂正情報(利用者負担上限額、各種減免等の基本情報)	都道府県等 → 国保連合会	訂正時	伝送
(2)	B221	障害児支援受給者訂正連絡票情報(支給決定情報)	国保連合会へ登録済みの障害児支援受給者情報に対する訂正情報(受給者の決定サービスや支給期間等の支給決定内容の情報)	都道府県等 → 国保連合会	訂正時	伝送
(3)	B261	都道府県等訂正連絡票情報(基本情報)	国保連合会へ登録済みの都道府県等情報(基本情報)に対する訂正情報	都道府県等 → 国保連合会	訂正時	伝送
(4)	B271	都道府県等訂正連絡票情報(独自助成情報)	国保連合会へ登録済みの都道府県等情報(独自助成情報)に対する訂正情報	都道府県等 → 国保連合会	訂正時	伝送
(5)	B2A1	障害児施設訂正連絡票情報(基本情報)	国保連合会へ登録済みの障害児施設情報(基本情報)に対する訂正情報	都道府県 → 国保連合会	訂正時	伝送
(6)	B2B1	障害児施設訂正連絡票情報(サービス情報)	国保連合会へ登録済みの障害児施設情報(サービス情報)に対する訂正情報	都道府県 → 国保連合会	訂正時	伝送



### 1. 2. 3 更新結果（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	B311	障害児支援受給者情報更新結果情報（基本情報）	障害児支援受給者異動（訂正）情報の更新結果情報（利用者負担上限額、各種減免等の基本情報）	国保連合会 → 都道府県等	月次	伝送
(2)	B321	障害児支援受給者情報更新結果情報（支給決定情報）	障害児支援受給者異動（訂正）連絡票情報の更新結果（受給者の決定サービスや支給期間等の支給決定内容の情報）	国保連合会 → 都道府県等	月次	伝送
(3)	B361	都道府県等情報更新結果情報（基本情報）	都道府県等異動（訂正）連絡票情報（基本情報）の更新結果情報	国保連合会 → 都道府県等	依頼時	伝送
(4)	B371	都道府県等情報更新結果情報（独自助成情報）	都道府県等異動（訂正）連絡票情報（独自助成情報）の更新結果情報	国保連合会 → 都道府県等	依頼時	伝送
(5)	B3A1	障害児施設情報更新結果情報（基本情報）	障害児施設異動（訂正）連絡票情報（基本情報）の更新結果情報	国保連合会 → 都道府県	月次	伝送
(6)	B3B1	障害児施設情報更新結果情報（サービス情報）	障害児施設異動（訂正）連絡票情報（サービス情報）の更新結果情報	国保連合会 → 都道府県	月次	伝送

### 1. 2. 4 国保連台帳情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	B411	障害児支援受給者台帳情報（基本情報）	国保連合会保有の障害児支援受給者台帳情報（基本情報）	国保連合会 → 都道府県等	依頼時	伝送
(2)	B421	障害児支援受給者台帳情報（支給決定情報）	国保連合会保有の障害児支援受給者台帳情報（支給決定情報）	国保連合会 → 都道府県等	依頼時	伝送
(3)	B461	都道府県等台帳情報（基本情報）	国保連合会保有の都道府県等台帳情報（基本情報）	国保連合会 → 都道府県等	依頼時	伝送
(4)	B471	都道府県等台帳情報（独自助成情報）	国保連合会保有の都道府県等台帳情報（独自助成情報）	国保連合会 → 都道府県等	依頼時	伝送
(5)	B4A1	障害児施設台帳情報（基本情報）	国保連合会保有の障害児施設台帳情報（基本情報）	国保連合会 → 都道府県	依頼時	伝送
(6)	B4B1	障害児施設台帳情報（サービス情報）	国保連合会保有の障害児施設台帳情報（サービス情報）	国保連合会 → 都道府県	依頼時	伝送

1. 2. 5 受給者情報突合情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	B511	障害児支援受給者情報 突合情報(基本情報)	国保連合会保有の障害児支援受給者台帳情報との突合用障害児支援受給者情報(基本情報)	都道府県等 → 国保連合会	依頼時	伝送
(2)	B521	障害児支援受給者情報 突合情報(支給決定情報)	国保連合会保有の障害児支援受給者台帳情報との突合用障害児支援受給者情報(支給決定情報)	都道府県等 → 国保連合会	依頼時	伝送

1. 2. 6 受給者情報突合結果情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	B611	障害児支援受給者情報 突合結果情報(基本情報)	障害児支援受給者情報の突合結果情報(基本情報)	国保連合会 → 都道府県等	依頼時	伝送
(2)	B621	障害児支援受給者情報 突合結果情報 (支給決定情報)	障害児支援受給者情報の突合結果情報(支給決定情報)	国保連合会 → 都道府県等	依頼時	伝送

1. 2. 7 取込エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	BCA1	障害児支援受給者台帳 取込エラーリスト	障害児支援受給者異動・訂正連絡票情報(基本情報、支給決定情報)取込時のエラーリスト	国保連合会 → 都道府県等	月次	PDF
(2)	BCB1	都道府県等台帳取込 エラーリスト	都道府県等異動・訂正連絡票情報(基本情報、独自助成情報)取込時のエラーリスト	国保連合会 → 都道府県等	変更時	PDF
(3)	BCC1	障害児施設台帳取込 エラーリスト	障害児施設異動・訂正連絡票情報(基本情報、サービス情報)取込時のエラーリスト	国保連合会 → 都道府県	月次	PDF
(4)	BCD1	障害児支援受給者情報 突合情報取込エラー リスト	障害児支援受給者情報突合情報(基本情報、支給決定情報)取込時のエラーリスト	国保連合会 → 都道府県等	依頼時	PDF

1. 2. 8 受付点検エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	BDA1	障害児支援受給者台帳 受付点検エラーリスト (基本情報)	障害児支援受給者異動・訂正連絡票情報(基本情報)受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 都道府県等	月次	PDF
(2)	BDB1	障害児支援受給者台帳 受付点検エラーリスト (支給決定情報)	障害児支援受給者異動・訂正連絡票情報(支給決定情報)受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 都道府県等	月次	PDF
(3)	BDC1	都道府県等台帳受付点検 エラーリスト(基本情報)	都道府県等異動・訂正連絡票情報(基本情報)受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 都道府県等	変更時	PDF
(4)	BDD1	都道府県等台帳受付点検 エラーリスト (独自助成情報)	都道府県等異動・訂正連絡票情報(独自助成情報)受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 都道府県等	変更時	PDF
(5)	BDE1	障害児施設台帳受付点検 エラーリスト(基本情報)	障害児施設等異動・訂正連絡票情報(基本情報)受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 都道府県	月次	PDF
(6)	BDF1	障害児施設台帳受付点検 エラーリスト (サービス情報)	障害児施設等異動・訂正連絡票情報(サービス情報)受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 都道府県	月次	PDF

1. 2. 9 未登録確認一覧（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	BGA1	障害児施設台帳サービス 情報未登録確認一覧	複数サービスが登録されている障害児施設で、処遇改善情報が登録されていないサービス情報がある障害児施設の一覧	国保連合会 → 都道府県	月次	PDF

### 1. 3 項目説明

本節では、「インタフェース仕様書 共通編 1. 2. 2(2)レコードフォーマット(P.4)」のデータレコードフォーマットにおいて“データ”として記載されている項目の帳票ごとのインタフェースについて記載する。

#### 1. 3. 1 異動情報（入力情報）

##### (1) 障害児支援受給者異動連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	属性 (※2)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(基本情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
4	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(基本情報)の異動事由を設定する	◎	※C	
5	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の都道府県等番号を設定する	◎	※C	
6	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C ※8	
7	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
8	障害区分コード	コード値	2	障害区分コードを設定する	◎	※C	
9	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	◎	※2
10		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
11	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	◎	※2
12		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
13	障害支援区分情報	障害支援区分コード	英数	2	設定しない		
14		障害支援区分認定有効期間 (開始年月日)	コード値	8	設定しない		
15		障害支援区分認定有効期間 (終了年月日)	コード値	8	設定しない		
16	利用者負担上限額情報	所得区分コード	英数	2	決定された所得区分コードを設定する	◎	※C
17		個別減免有無	コード値	1	個別減免の有無を設定する	◎	1:無し 2:有り ※7
18		生保移行防止有無 (定率負担)	コード値	1	生保移行防止有無を設定する	◎	1:無し 2:有り
19		利用者負担上限月額	数値	6	利用者負担上限月額を設定する	◎	※3
20		利用者負担上限月額有効期間 (開始年月日)	コード値	8	利用者負担上限月額の有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※4 ※Y
21		利用者負担上限月額有効期間 (終了年月日)	コード値	8	利用者負担上限月額の有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
22	補足給付情報	補足給付有無	コード値	1	補足給付の有無を設定する	◎	1:無し 2:有り
23		生保移行防止有無 (補足給付)	コード値	1	生保移行防止有無を設定する	◎	1:無し 2:有り
24		補足給付額(日額)	数値	4	補足給付額(日額)を設定する	○	
25		補足給付有効期間 (開始年月日)	コード値	8	補足給付額(日額)有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※5 ※Y
26		補足給付有効期間 (終了年月日)	コード値	8	補足給付額(日額)有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y

項番	項目名	属性 (※2)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
27	利用者負担上限額管理情報	上限額管理有無	コード値	1	上限額管理の有無を設定する	◎	1:無し 2:有り
28		上限額管理事業所番号	コード値	10	上限額管理を行う事業所番号を設定する	○	
29		上限額管理有効期間 (開始年月日)	コード値	8	上限額管理有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y
30		上限額管理有効期間 (終了年月日)	コード値	8	上限額管理有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y (終了時のみ設定する)
31	障害児相談支援情報	障害児相談支援有無	コード値	1	1:無しを設定する	◎	
32		障害児相談支援事業所番号	コード値	10	設定しない		
33		障害児相談支援有効期間 (開始年月日)	コード値	8	設定しない		
34		障害児相談支援有効期間 (終了年月日)	コード値	8	設定しない		
35	給付費等の額の特例情報	都道府県等が定める額の適用有無	コード値	1	法第二十四条の五(災害その他の厚生労働省令で定める特別の事情)に基づく都道府県等が定める額の適用有無を設定する	◎	1:無し 2:有り ※9
36		都道府県等が定める額	数値	6	法第二十四条の五(災害その他の厚生労働省令で定める特別の事情)に基づく都道府県等が定める額を設定する	○	※6
37		都道府県等が定める額の有効期間 (開始年月日)	コード値	8	法第二十四条の五に基づく都道府県等が定める額の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y ※9
38		都道府県等が定める額の有効期間 (終了年月日)	コード値	8	法第二十四条の五に基づく都道府県等が定める額の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y ※9
39	多子軽減対象区分	コード値	1	設定しない			
40	独自助成対象者区分	コード値	1	独自助成対象者の場合に設定する	◎	1:対象外 2:対象	

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
41	介護保険給付対象者有無	コード値	1	設定しない			
42	重度包括支援対象者有無	コード値	1	設定しない			
43	食事提供加算情報	食事提供加算対象者区分	コード値	1	食事提供加算対象者有無を設定する	◎	1:対象外 2:加算(I)対象 3:加算(II)対象
44		食事提供加算適用有効期間(開始年月日)	コード値	8	食事提供加算有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y
45		食事提供加算適用有効期間(終了年月日)	コード値	8	食事提供加算有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y

※1: 必須入力 ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: カナ名の設定ができない場合は、半角文字のダミーデータ等を設定する。

※3: 境界層対象者に対する定率負担の軽減措置を実施している場合は、定率負担に対する上限月額代わりに減免後の利用者負担上限月額を設定する。また、異動年月日の年月が平成22年4月以降の場合でかつ所得区分コードが次のいずれかの場合、「0」(0円)を設定する。

(「01:生活保護」「02:低所得1」「03:低所得2」)

※4: 世帯員構成等世帯の状況が変化し、利用者負担上限月額の変更する場合は、翌月初日を設定する。また、申請日が月の初日の場合、該当月の初日を設定する。

※5: 補足給付額(日額)が変更になる場合は、翌月初日を設定する。また、申請日が月の初日の場合、該当月の初日を設定する。

※6: 異動年月日の年月が平成24年3月以前の場合は、児童福祉法第二十四条の五に基づく給付率(90~100の値)を設定する。

※7: 異動年月日の年月が平成22年4月以降の場合は、「1:無し」を設定する。

※8: 異動年月日の年月が平成24年3月以前の場合、「0」または「NULL」を設定する。

※9: 異動年月日の年月が平成24年3月以前の場合は、児童福祉法第二十四条の五に基づく給付率の情報を設定する。

※B: 「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

## (2) 障害児支援受給者異動連絡票情報(支給決定情報)

項番	項目名	属性(※Z)	バイト数	内容	必須入力(※1)	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了
4	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	◎	※C
5	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の都道府県等番号を設定する	◎	※C
6	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C ※3
7	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C
8	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコードを設定する	◎	※C
9	旧障害程度区分等コード	英数	2	設定しない		
10	決定支給量	数値	8	設定しない		
11	1回当たりの最大提供量	数値	5	設定しない		
12	支給量単位区分	コード値	1	設定しない		
13	決定支給期間(開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
14	決定支給期間(終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
15	相互利用対象者区分	コード値	1	相互利用者対象者の場合、対象者区分を設定する	○	1:知的障害児 2:肢体不自由児 3:難聴幼児 ※2



※1: 必須入力 ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 異動年月日の年月が平成 24 年 3 月以前の場合、障害児通園施設の相互利用制度により、障害種別の異なる施設を利用する場合、および、知的障害児が盲児・ろうあ児施設を利用する場合に設定する。

異動年月日の異動年月日の年月が平成 24 年 4 月以降の場合、“0”または“NULL”を設定する。

※3: 異動年月日の年月が平成 24 年 3 月以前の場合、“0”または“NULL”を設定する。

※B: 「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

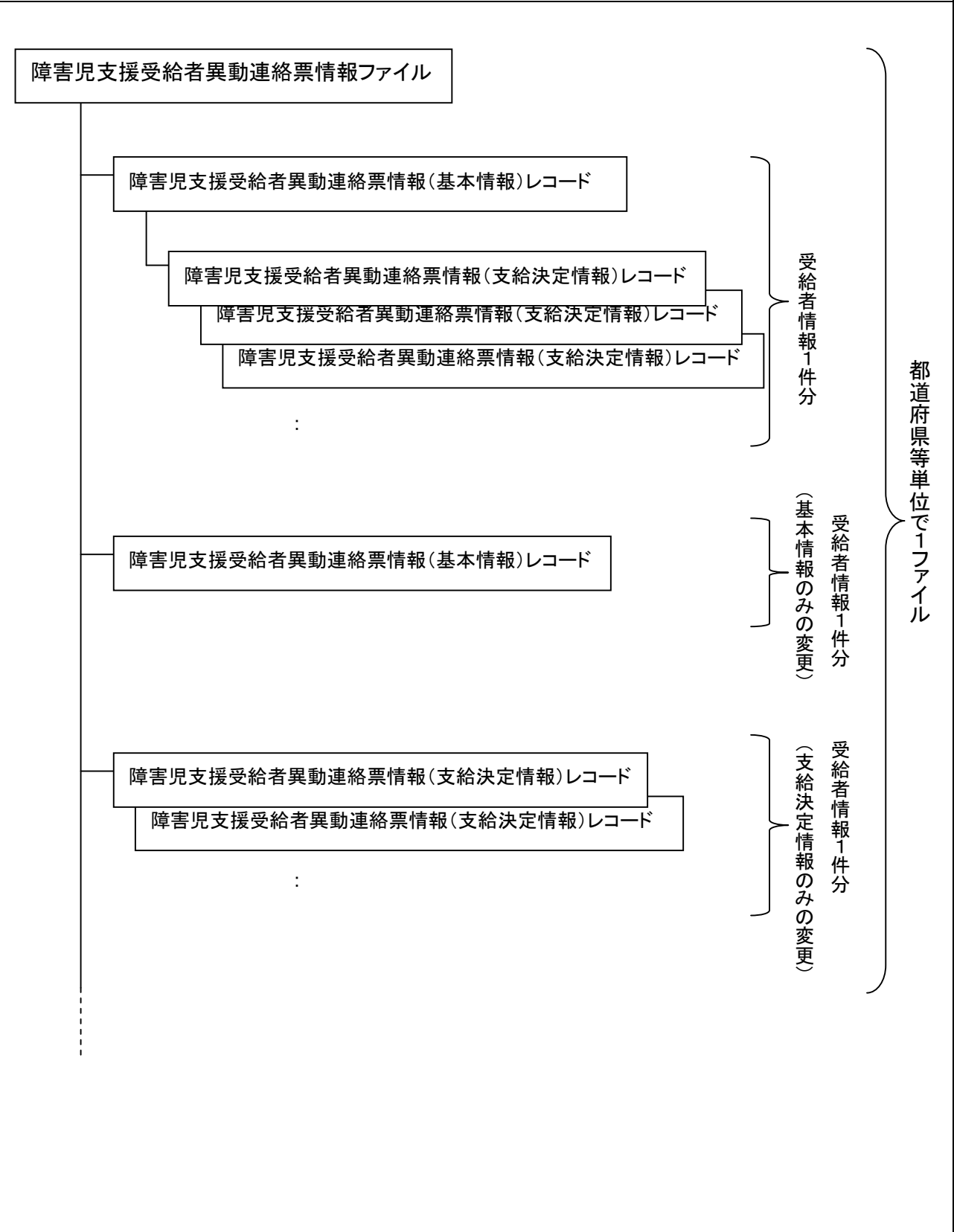
※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

# 障害児支援受給者異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(3) 都道府県等異動連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力(※1)			備考
					新規	変更	終了	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	◎	※B
2	異動年月日	コード値	8	都道府県等異動連絡票情報（基本情報）に変更等が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	◎	◎	◎	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	◎	◎	1:新規 2:変更 3:終了
4	異動事由	コード値	2	都道府県等異動連絡票情報（基本情報）の異動事由を設定する	◎	◎	◎	01(固定値)
5	都道府県等番号	コード値	6	都道府県等番号を設定する	◎	◎	◎	※C
6	都道府県等名 (カナ)	英数	40	都道府県等名カナを設定する	△	△	△	
7	都道府県等名 (漢字)	漢字	40	都道府県等名を全角文字で設定する	◎	◎	◎	
8	有効開始日	コード値	8	有効開始日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	◎	◎	◎	※2 ※Y
9	有効終了日	コード値	8	有効終了日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する			◎	※Y
10	都道府県等区分	コード値	1	都道府県等区分を設定する	◎	◎	◎	1:単独市町村 2:政令市 3:都道府県
11	郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	◎	◎	◎	
12	電話番号	英数	15	都道府県等の電話番号を設定する	◎	◎	◎	
13	住所(カナ)	英数	75	都道府県等の住所をカナ文字で設定する	△	△	△	
14	住所(漢字)	漢字	128	都道府県等の住所を全角文字で設定する	◎	◎	◎	

※1: 必須入力 ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 有効開始日は、児童福祉法の障害児支援に係わる各種業務を行うものとして、その効力が発生した日付であり、情報の登録(変更)日ではない。仮に市町村の所在地や連絡先等に変更が生じた場合であっても有効開始日に変更はない。

※B: 「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

(4) 都道府県等異動連絡票情報（独自助成情報）

項番	項目	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力(※1)			備考	
					新規	変更	終了		
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	都道府県等異動連絡票情報（独自助成情報）に変更等が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	◎	◎	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	◎	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
4	異動事由	コード値	2	都道府県等異動連絡票情報（独自助成情報）の異動事由を設定する	◎	◎	◎	01(固定値)	
5	都道府県等番号	コード値	6	都道府県等番号を設定する	◎	◎	◎	※C	
6	独自助成情報	助成自治体番号	コード値	6	助成自治体がある場合、都道府県等番号を設定する	◎	◎	◎	※C
7		助成対象サービス種類	コード値	2	独自助成対象のサービス種類コードを設定する	◎	◎	◎	※2 ※C
8		助成率	数値	3	確定後のサービス種類毎の利用者負担額に対して、助成する率を設定する	◎	◎	◎	※3
9		助成有効期間（開始年月日）	コード値	8	独自助成の有効期間の開始年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	◎	◎	◎	※Y
10		助成有効期間（終了年月日）	コード値	8	独自助成の有効期間の終了年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する			◎	※Y

※1: 必須入力 ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 障害児支援のサービス種類コードを設定する。

※3: 確定後のサービス種類毎の利用者負担額に対しての助成率を設定する。

（例えば、確定後の利用者負担の70%助成するのであれば、「70」と設定。）

助成率を用いずに独自助成を行う場合は、助成率に「999」を設定する。設定した場合は、請求明細書の自治体助成分請求額の点検（確定後の利用者負担額×助成率＝自治体助成分請求額であることのチェック）を行わない（自治体助成分請求額が確定後の利用者負担額以内であることのチェックは行う。また、請求明細書のその他項目の点検は行う）。

※B: 「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

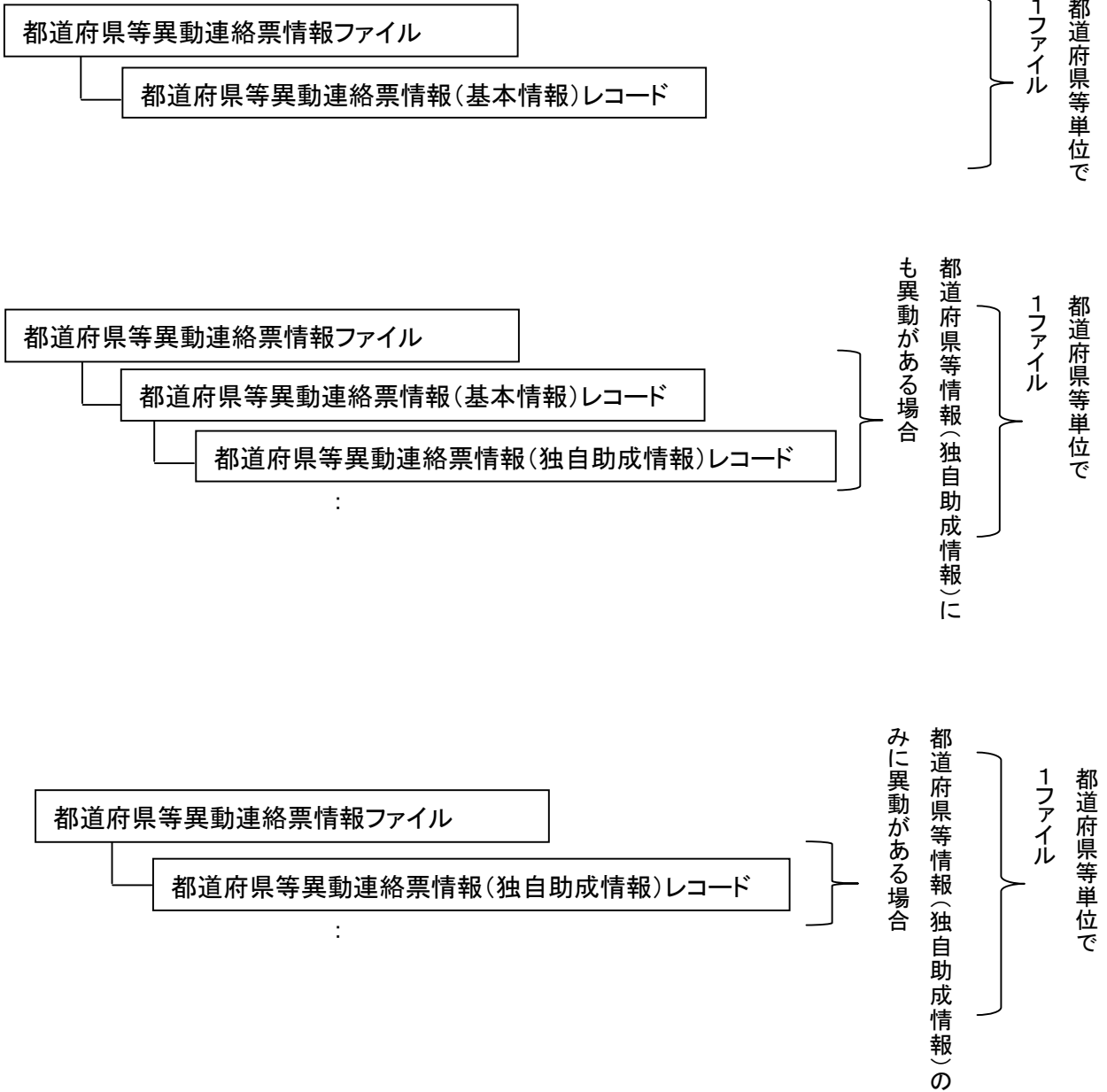
※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

# 都道府県等異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



## (5) 障害児施設異動連絡票情報 (基本情報)

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力※1			備考	
					新規	変更	終了		
1	交換情報識別番号	英数	4	障害児施設異動連絡票情報(基本情報)の識別番号を設定する	◎	◎	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	施設の指定等に関して取得または変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	◎	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
4	異動事由	コード値	2	施設情報の異動事由を設定する	◎	◎	◎	01(固定値)	
5	事業所番号	コード値	10	事業所番号を設定する	◎	◎	◎	※C	
6	申請(開設)者	名称(カナ)	英数	80	申請(開設)者の名称をカナ文字で設定する	△	△	△	
7		名称(漢字)	漢字	70	申請(開設)者の名称を全角文字で設定する	◎	◎	◎	
8		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	◎	◎	◎	
9		住所(カナ)	英数	75	申請(開設)者の住所をカナ文字で設定する	△	△	△	
10		住所(漢字)	漢字	128	申請(開設)者の住所を全角文字で設定する	◎	◎	◎	
11		電話番号	英数	15	申請(開設)者の電話番号を設定する	△	△	△	
12		FAX番号	英数	15	申請(開設)者のFAX番号を設定する	△	△	△	
13	代表者	氏名(カナ)	英数	25	代表者氏名をカナ文字で設定する	△	△	△	
14		氏名(漢字)	漢字	40	代表者氏名を全角文字で設定する	◎	◎	◎	

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力※1			備考	
					新規	変更	終了		
15	代表者	職名	漢字	20	代表者の役職名を全角文字で設定する	◎	◎	◎	
16		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	◎	◎	◎	
17		住所(カナ)	英数	75	代表者の住所をカナ文字で設定する	△	△	△	
18		住所(漢字)	漢字	128	申請(開設)者の住所を全角文字で設定する	◎	◎	◎	
19	主たる事業所名称		漢字	80	主たる事業所の名称を設定する	◎	◎	◎	※2
20	法人等種別コード		コード値	2	施設の法人等の種別をコードで設定する	◎	◎	◎	※C
21	指定／基準該当等事業所区分コード		コード値	1	指定又は基準該当等の事業所の区分をコードで設定する	◎	◎	◎	※C ※3 ※4

※1: 必須入力 ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 申請書にはないが、その事業所の主たるサービスを提供している事業所名称を設定する。

※3: 異動年月日の年月が平成24年3月以前の場合、“0”または“NULL”を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。

※4: 「3: 特定基準該当事業所」については、使用しない。

※B: 「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

## (6) 障害児施設異動連絡票情報 (サービス情報)

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力※1			備考	
					新規	変更	終了		
1	交換情報識別番号	英数	4	障害児施設異動連絡票情報(サービス情報)の識別番号を設定する	◎	◎	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	施設の指定等に関して取得または変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	◎	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
4	異動事由	コード値	2	施設情報の異動事由を設定する	◎	◎	◎	01(固定値)	
5	事業所番号	コード値	10	事業所番号を設定する	◎	◎	◎	※C	
6	管理者	氏名(カナ)	英数	25	管理者氏名をカナ文字で設定する	△	△	△	
7		氏名(漢字)	漢字	40	管理者氏名を全角文字で設定する	◎	◎	◎	
8		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	◎	◎	◎	
9		住所(カナ)	英数	75	管理者の住所をカナ文字で設定する	△	△	△	
10		住所(漢字)	漢字	128	管理者の住所を全角文字で設定する	◎	◎	◎	
11	事業所	名称(カナ)	英数	80	事業所名称をカナ文字で設定する	△	△	△	
12		名称(漢字)	漢字	80	事業所名称を全角文字で設定する	◎	◎	◎	
13		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	◎	◎	◎	
14		住所(カナ)	英数	75	事業所の住所をカナ文字で設定する	△	△	△	
15		住所(漢字)	漢字	128	事業所の住所を全角文字で設定する	◎	◎	◎	



項番	項目		属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力※1			備考
						新規	変更	終了	
16	事業所	電話番号	英数	15	事業所の電話番号を設定する	◎	◎	◎	
17		FAX番号	英数	15	事業所のFAX番号を設定する	△	△	△	
18	サービス種類コード		コード値	2	サービスの種類を設定する	◎	◎	◎	※C
19	地域区分コード		コード値	2	厚生労働省の定める事業所が所在する地域に該当する区分をコードで設定する	◎	◎	◎	※C ※12
20	事業開始年月日		コード値	8	事業開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	◎	◎	※Y ※2
21	事業休止年月日		コード値	8	事業休止年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する		△		※Y
22	事業廃止年月日		コード値	8	事業廃止年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する			◎	※Y
23	事業再開年月日		コード値	8	事業再開年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する		△		※Y
24	施設等の区分		コード値	1	施設等の区分をコードで設定する	◎	◎	◎	※C ※3
25	定員区分		コード値	2	報酬算定上の定員区分をコードで設定する	◎	◎	◎	※C ※3
26	入所定員数		数値	3	定員数を設定する	◎	◎	◎	
27	旧法施設定員数		数値	3	H18.9の利用者数を設定	◎	◎	◎	
28	栄養士配置加算の基準		コード値	1	栄養士配置加算の基準をコードで設定する	◎	◎	◎	※C ※3
29	職業指導員体制の有無		コード値	1	職業指導員体制の有無をコードで設定	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
30	小規模加算体制の有無		コード値	1	小規模加算体制の有無をコードで設定	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
31	重度知的障害児収容棟設置の有無		コード値	1	重度知的障害児収容棟設置の有無をコードで設定	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力※1			備考
					新規	変更	終了	
32	肢体不自由児施設重度病棟設置の有無	コード値	1	肢体不自由児施設重度病棟設置の有無をコードで設定	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
33	強度行動障害加算体制整備の有無	コード値	1	強度行動障害加算体制整備の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
34	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)の有無	コード値	1	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
35	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)の有無	コード値	1	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
36	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)の有無	コード値	1	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
37	自活訓練加算(Ⅰ)の有無	コード値	1	自活訓練加算(Ⅰ)の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
38	自活訓練加算(Ⅱ)の有無	コード値	1	自活訓練加算(Ⅱ)の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
39	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無	コード値	1	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
40	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無	コード値	1	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
41	重度盲ろうあ児支援加算の有無	コード値	1	重度盲ろうあ児支援加算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
42	利用定員超過による減算の有無	コード値	1	利用定員超過による減算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3
43	事業運営安定化事業による助成の有無	コード値	1	事業運営安定化事業による助成の届出の有無を設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※15
44	福祉専門職員配置等加算の有無	コード値	1	福祉専門職員配置等加算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り 3:I 4:II ※3、※4 ※16
45	看護師配置加算の有無	コード値	1	看護師配置加算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※4
46	心理担当職員配置加算の有無	コード値	1	心理担当職員配置加算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※4
47	福祉・介護職員処遇改善加算の有無	コード値	1	福祉・介護職員処遇改善加算の有無をコードで設定	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※5

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力 <sup>※1</sup>			備考	
					新規	変更	終了		
48	福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分	コード値	1	福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分をコードで設定	○	○	○	※3、※5 ※6、※7	
49	サービス提供単位番号	コード値	2	サービスの提供単位"00"～"99"の範囲で設定する	◎	◎	◎	※9	
50	事業実施区分	コード値	1	事業の実施形態をコードで設定する	◎	◎	◎	1:単独 2:多機能 ※8	
51	指定市町村番号	コード値	6	当該事業所を所管する市町村番号を設定する	○	○	○	※8 ※10 ※C	
52	みなし指定の有無	コード値	1	みなし指定の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3 ※8	
53	基準該当	登録市町村番号	コード値	6	基準該当事業所を登録した市町村の番号を設定する	○	○	○	※8 ※11 ※C
54		受領委任の有無	コード値	1	受領委任の有無をコードで設定する	○	○	○	1:無し 2:有り ※8
55		登録開始年月日	コード値	8	登録開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	○	○	※8 ※Y
56		登録終了年月日	コード値	8	登録終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する			○	※8 ※Y
57	障害児施設区分	コード値	2	障害児施設の区分をコードで設定する	◎	◎	◎	※3 ※8 ※C	
58	職員欠如による減算の有無	コード値	1	職員欠如による減算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※8	
59	特別支援加算の有無	コード値	1	特別支援加算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※8	
60	小規模グループケア加算の有無	コード値	1	小規模グループケア加算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※8	
61	指導員加配加算の有無	コード値	1	指導員加配加算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※8	
62	延長支援加算の有無	コード値	1	延長支援加算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※8	
63	児童発達支援管理責任者専任加算の有無	コード値	1	児童発達支援管理責任者専任加算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※8	

項番	項目	属性 (※2)	バイト数	内容	必須入力※1			備考
					新規	変更	終了	
64	福祉・介護職員処遇改善特別加算の有無	コード値	1	福祉・介護職員処遇改善特別加算の有無をコードで設定する	◎	◎	◎	1:無し 2:有り ※3、※8
65	指定有効開始年月日	コード値	8	指定有効開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定	○	○	○	※8 ※13 ※14 ※Y
66	指定有効終了年月日	コード値	8	指定有効終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定	○	○	○	※8 ※13 ※14 ※Y
67	指定更新申請中区分	コード値	1	指定更新申請中区分をコードで設定	○	○	○	1:無し 2:有り ※8 ※13 ※14
68	効力停止開始年月日	コード値	8	効力停止開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定		△	△	※8 ※Y
69	効力停止終了年月日	コード値	8	効力停止終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定		△	△	※8 ※Y

※1: 必須入力 ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 指定年月日を設定する。

※3: サービス種類等により体制の無い加算については“0”または“NULL”を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。

※4: 異動年月日の年月が平成21年3月以前の場合、“0”または“NULL”を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。

※5: 異動年月日の年月が平成21年9月以前の場合、“0”または“NULL”を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。

※6: 対応する項目が「2:有り」の場合にのみ設定する。

※7: 異動年月日の年月が平成22年9月以前の場合「2」を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。(平成22年9月以前のコード「1:非該当」「2:該当」)

異動年月日の年月が平成22年10月以降の場合、以下の内容をコードで設定する。

- 1: 減算なし
- 2: 20%減算(キャリアパス要件、定量的要件)
- 3: 10%減算(キャリアパス要件)
- 4: 10%減算(定量的要件)

異動年月日の年月が平成24年4月以降の場合、以下の内容をコードで設定する。

- 1: I
- 2: III(キャリアパス要件、定量的要件)
- 3: II(キャリアパス要件)
- 4: II(定量的要件)

- ※8:異動年月日の年月が平成24年3月以前の場合、“0”または“NULL”を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。
- ※9:異動年月日の年月が平成24年3月以前の場合は“00”を設定する。  
異動年月日の年月が平成24年4月以降で、かつ、同一事業所番号、同一サービス種類において複数の指定基準での登録がある場合には、サービス種類毎に「00」～「99」までの番号を指定して登録する。(対象サービス種類：児童発達支援、放課後等デイサービス)  
また、上記以外については「00」を設定する。
- ※10:市町村が指定した場合のみ当該サービスに関わる事業所を指定した市町村のコードを設定する。
- ※11:当該サービスに関わる事業所を登録した市町村のコードを登録する。
- ※12:児童発達支援および放課後等デイサービスについて、児童デイサービスから移行した障害児通所支援事業所の場合、「31:一級地(旧児童デイ)」から「51:その他(旧児童デイ)」より該当する内容をコードで設定する。
- ※13:基準該当事業所の場合、設定しない。
- ※14:指定更新申請中区分を「2:有り」として設定し異動連絡票情報を登録した場合、指定更新が行われた際に当該異動連絡票情報の指定更新申請中区分および指定有効開始年月日、指定有効終了年月日を指定更新後の内容へ訂正する必要は無い。
- ※15:異動年月日の年月が平成24年4月以降の場合、「事業運営安定化事業」は「新体系定着支援事業」と読み替えて使用する。
- ※16:「2:有り」は、異動年月日の年月が平成25年3月以前の場合設定可、「3:I」「4:II」は平成25年4月以降の場合設定可とする。
- ※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1.2 インタフェース一覧」参照。
- ※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。
- ※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。
- ※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

【異動年月日の年月が平成 25 年 4 月以降の場合】			定員区分	入所定員数	旧法施設定員数	栄養士配置加算の基準	職業指導員体制の有無	小規模加算体制の有無	重度知的障害児収容棟設置の有無	肢体不自由児施設重度棟設置の有無	強度行動障害加算体制整備の有無	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)	自活訓練加算(Ⅰ)の有無	自活訓練加算(Ⅱ)の有無	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無	重度盲ろうあ児支援加算の有無	利用定員超過による減算の有無	事業運営安定化事業助成の有無	福祉専門職員配置等加算の有無	看護師配置加算の有無	心理担当職員配置加算の有無	福祉・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)の有無	福祉・介護職員処遇改善加算(Ⅱ)の有無	職員欠による減算の有無	特別支援加算の有無	小規模グループケア加算の有無	指導員加算の有無	延長支援加算の有無	児童発達支援管理責任者専任加算の有無	みなし指定の有無	福祉・介護職員処遇改善特別加算の有無		
サービス種類	施設等の区分	障害児施設区分																																		
55: 障害児相談支援																																				
61: 児童発達支援	1: 児童発達支援センター 2: 児童発達支援センター以外	01: 重症心身障害以外の場合 02: 重症心身障害の場合		○	○															○		○			○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
62: 医療型児童発達支援	1: 医療型児童発達支援センター 2: 指定医療機関																			○		○			○	○										
63: 放課後等デイサービス		01: 重症心身障害以外の場合 02: 重症心身障害の場合		○																○		○			○	○										
64: 保育所等訪問支援																									○	○										○
71: 障害児入所支援	1: 当該施設が単独施設 2: 当該施設に併設する施設が主たる施設 3: 当該施設が主たる施設	01: 知的障害の場合 02: 自閉症の場合 03: 盲の場合 04: ろうあの場合 05: 肢体不自由の場合		○	○	○		○	○	○					○	○					○		○													○
72: 医療型障害児入所支援	1: 医療型障害児入所施設 2: 指定医療機関								○	○					○	○				○		○			○	○										○

【異動年月日の年月が平成24年4月～平成25年3月の場合】			定員区分	入所定員数	旧法施設定員数	栄養士配置加算の基準	職業指導員体制の有無	小規模加算体制の有無	重度知的障害児収容棟設置の有無	肢体不自由児施設重度病棟設置の有無	強度行動障害加算体制整備の有無	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)	自活訓練加算(Ⅰ)の有無	自活訓練加算(Ⅱ)の有無	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無	重度盲ろうあ児支援加算の有無	利用定員超過による減算の有無	事業運営安定化事業助成の有無	福祉専門職員配置等加算の有無	看護師配置加算の有無	心理担当職員配置加算の有無	福祉・介護職員処遇改善加算(キャリアパス区分)	福祉・介護職員処遇改善加算(キャリアパス区分)	職員欠による減算の有無	特別支援加算の有無	小規模グループケア加算の有無	指導員加配加算の有無	延長支援加算の有無	児童発達支援管理責任者専任加算の有無	みなし指定の有無	福祉・介護職員処遇改善特別加算の有無			
サービス種類	施設等の区分	障害児施設区分																																			
55: 障害児相談支援																																					
61: 児童発達支援	1: 児童発達支援センター 2: 児童発達支援センター以外	01: 重症心身障害以外の場合 02: 重症心身障害の場合		○	○															○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		
62: 医療型児童発達支援	1: 医療型児童発達支援センター 2: 指定医療機関																			○	○	○		○	○												
63: 放課後等デイサービス		01: 重症心身障害以外の場合 02: 重症心身障害の場合		○																○	○	○		○	○												
64: 保育所等訪問支援																					○			○	○												
71: 障害児入所支援	1: 当該施設が単独施設 2: 当該施設に併設する施設が主たる施設 3: 当該施設が主たる施設	01: 知的障害の場合 02: 自閉症の場合 03: 盲の場合 04: ろうあの場合 05: 肢体不自由の場合		○	○	○		○	○	○					○	○					○	○	○	○	○											○	○
72: 医療型障害児入所支援	1: 医療型障害児入所施設 2: 指定医療機関								○	○					○	○				○	○	○		○	○											○	○

【異動年月日の年月が平成21年10月～平成24年3月の場合】		定員区分	入所定員数	旧法施設定員数	栄養士配置加算の基準	職業指導員体制の有無	小規模加算体制の有無	重度知的障害児収容棟設置の有無	肢体不自由児施設重度病棟設置の有無	強度行動障害加算体制整備の有無	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)	自活訓練加算(Ⅰ)の有無	自活訓練加算(Ⅱ)の有無	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無	重度盲ろうあ児支援加算の有無	利用定員超過による減算の有無	事業運営安定化事業助成の有無	福祉専門職員配置等加算の有無	看護師配置加算の有無	心理担当職員配置加算の有無	処遇改善助成金交付の有無	処遇改善助成金キャリアパス区分
サービス種類	施設等の区分																								
11: 知的障害児施設	○	○	○	○	○	○	○	○		○				○	○				○	○	○	○	○	○	○
12: 第一種自閉症児施設				○				○						○	○				○	○	○			○	○
13: 第二種自閉症児施設		○	○	○	○	○	○	○		○				○	○				○	○	○			○	○
21: 知的障害児通園施設		○	○	○	○						○	○				○	○		○	○	○			○	○
31: 盲児施設	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○	○	○	○	○
32: ろうあ児施設	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○	○	○	○	○
33: 難聴幼児通園施設		○	○	○	○						○	○				○	○		○	○	○			○	○
41: 肢体不自由児(入所)施設				○					○										○	○	○			○	○
42: 肢体不自由児(通所)施設		○	○	○							○	○				○	○		○	○	○			○	○
43: 肢体不自由児療護施設		○	○	○	○				○										○	○	○		○	○	○
44: 肢体不自由児通園施設		○	○	○							○	○				○	○		○	○	○			○	○
45: 医療機関(肢体不自由児)施設				○					○											○	○			○	○
51: 重心障害児施設				○															○	○	○			○	○
52: 医療機関(重心障害児)施設				○																○	○			○	○

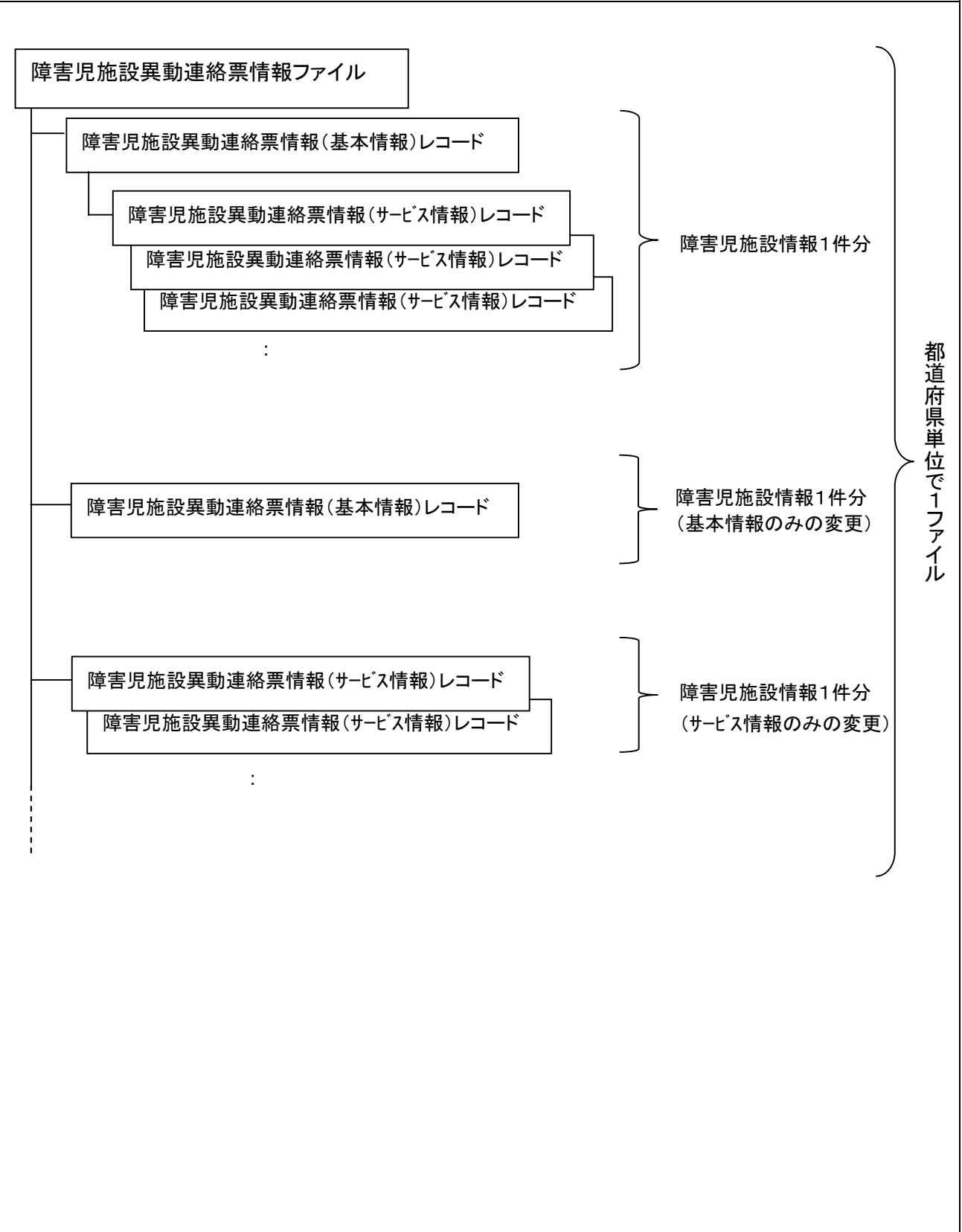


【異動年月日の年月が平成21年4月～9月の場合】		サービス種類	施設等の区分	定員区分	入所定員数	旧法施設定員数	栄養士配置加算の基準	職業指導員体制の有無	小規模加算体制の有無	重度知的障害児収容棟設置の有無	肢体不自由児施設重度病棟設置の有無	強度行動障害加算体制整備の有無	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)	自活訓練加算(Ⅰ)の有無	自活訓練加算(Ⅱ)の有無	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無	重度盲ろうあ児支援加算の有無	利用定員超過による減算の有無	事業運営安定化事業助成の有無	福祉専門職員配置等加算の有無	看護師配置加算の有無	心理担当職員配置加算の有無	処遇改善助成金交付の有無	処遇改善助成金キャリアパス区分	
11:	知的障害児施設	○		○	○	○	○	○	○	○		○				○	○				○	○	○	○	○			
12:	第一種自閉症児施設					○				○						○	○				○	○	○					
13:	第二種自閉症児施設			○	○	○	○	○	○	○		○				○	○				○	○	○					
21:	知的障害児通園施設			○	○	○	○						○	○				○	○		○	○	○					
31:	盲児施設	○		○	○	○	○	○	○											○	○	○	○	○	○			
32:	ろうあ児施設	○		○	○	○	○	○	○											○	○	○	○	○	○			
33:	難聴幼児通園施設			○	○	○	○						○	○				○	○		○	○	○					
41:	肢体不自由児(入所)施設					○					○										○	○	○					
42:	肢体不自由児(通所)施設			○	○	○							○	○				○	○		○	○	○					
43:	肢体不自由児療護施設			○	○	○	○				○										○	○	○		○			
44:	肢体不自由児通園施設			○	○	○							○	○				○	○		○	○	○					
45:	医療機関(肢体不自由児)施設					○					○											○	○					
51:	重心障害児施設					○															○	○	○					
52:	医療機関(重心障害児)施設					○																○	○					

【異動年月日の年月が平成 21 年 3 月以前の場合】		定員区分	入所定員数	旧法施設定員数	栄養士配置加算の基準	職業指導員体制の有無	小規模加算体制の有無	重度知的障害児収容棟設置の有無	肢体不自由児施設重度病棟設置の有無	強度行動障害加算体制整備の有無	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)	自活訓練加算(Ⅰ)の有無	自活訓練加算(Ⅱ)の有無	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無	重度盲ろうあ児支援加算の有無	利用定員超過による減算の有無	事業運営安定化事業助成の有無	福祉専門職員配置等加算の有無	看護師配置加算の有無	心理担当職員配置加算の有無	処遇改善助成金交付の有無	処遇改善助成金キャリアパス区分
サービス種類	施設等の区分																								
11: 知的障害児施設	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○					○	○					
12: 第一種自閉症児施設				○				○					○	○					○	○					
13: 第二種自閉症児施設		○	○	○	○	○	○	○	○				○	○					○	○					
21: 知的障害児通園施設		○	○	○	○						○	○				○	○		○	○					
31: 盲児施設	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○					
32: ろうあ児施設	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○					
33: 難聴幼児通園施設		○	○	○	○						○	○				○	○		○	○					
41: 肢体不自由児(入所)施設				○					○										○	○					
42: 肢体不自由児(通所)施設		○	○	○							○	○				○	○		○	○					
43: 肢体不自由児療護施設		○	○	○	○				○										○	○					
44: 肢体不自由児通園施設		○	○	○							○	○				○	○		○	○					
45: 医療機関(肢体不自由児)施設				○					○											○					
51: 重心障害児施設				○															○	○					
52: 医療機関(重心障害児)施設				○																○					

# 障害児施設異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



1. 3. 2 訂正情報（入力情報）

(1) 障害児支援受給者訂正連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	受給者台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(基本情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(基本情報)の異動事由を設定する	◎	※C	
7	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の都道府県等番号を設定する	◎	※C	
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C	
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
10	障害区分コード	コード値	2	障害区分コードを設定する	◎	※C	
11	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	◎	
12		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
13	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	◎	
14		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
15	障害支援区分情報	障害支援区分コード	英数	2	設定しない		
16		障害支援区分認定有効期間 (開始年月日)	コード値	8	設定しない		
17		障害支援区分認定有効期間 (終了年月日)	コード値	8	設定しない		
18	利用者負担上限額情報	所得区分コード	英数	2	決定された所得区分コードを設定する	◎	※C
19		個別減免有無	コード値	1	個別減免の有無を設定する	◎	1:無し 2:有り
20		生保移行防止有無 (定率負担)	コード値	1	生保移行防止有無を設定する	◎	1:無し 2:有り
21		利用者負担上限月額	数値	6	利用者負担上限月額を設定する	◎	
22		利用者負担上限月額有効期間 (開始年月日)	コード値	8	利用者負担上限月額の有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
23		利用者負担上限月額有効期間 (終了年月日)	コード値	8	利用者負担上限月額の有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
24	補足給付情報	補足給付有無	コード値	1	補足給付の有無を設定する	◎	1:無し 2:有り
25		生保移行防止有無 (補足給付)	コード値	1	生保移行防止有無を設定する	◎	1:無し 2:有り
26		補足給付額(日額)	数値	4	補足給付額(日額)を設定する	○	
27		補足給付有効期間 (開始年月日)	コード値	8	補足給付額(日額)有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y
28		補足給付有効期間 (終了年月日)	コード値	8	補足給付額(日額)有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
29	利用者負担上限額管理情報	上限額管理有無	コード値	1	上限額管理の有無を設定する	◎	1:無し 2:有り
30		上限額管理事業所番号	コード値	10	上限額管理を行う事業所番号を設定する	○	
31		上限額管理有効期間 (開始年月日)	コード値	8	上限額管理有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y
32		上限額管理有効期間 (終了年月日)	コード値	8	上限額管理有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y (終了時のみ設定する)
33	障害児相談支援情報	障害児相談支援有無	コード値	1	1:無しを設定する	◎	
34		障害児相談支援事業所番号	コード値	10	設定しない		
35		障害児相談支援有効期間 (開始年月日)	コード値	8	設定しない		
36		障害児相談支援有効期間 (終了年月日)	コード値	8	設定しない		
37	給付費等の額の特例情報	都道府県等が定める額の適用有無	コード値	1	法第二十四条の五(災害その他の厚生労働省令で定める特別の事情)に基づく都道府県等が定める額の適用有無を設定する	◎	1:無し 2:有り
38		都道府県等が定める額	数値	6	法第二十四条の五(災害その他の厚生労働省令で定める特別の事情)に基づく都道府県等が定める額を設定する	○	
39		都道府県等が定める額の有効期間 (開始年月日)	コード値	8	法第二十四条の五に基づく都道府県等が定める額の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y
40		都道府県等が定める額の有効期間 (終了年月日)	コード値	8	法第二十四条の五に基づく都道府県等が定める額の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y
41	多子軽減対象区分	コード値	1	設定しない			
42	独自助成対象者区分	コード値	1	独自助成対象者の場合に設定する	◎	1:対象外 2:対象	

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
43	介護保険給付対象者有無	コード値	1	設定しない			
44	重度包括支援対象者有無	コード値	1	設定しない			
45	食事提供加算情報	食事提供加算対象者区分	コード値	1	食事提供加算対象者有無を設定する	◎	1:対象外 2:加算(I)対象 3:加算(II)対象
46		食事提供加算適用有効期間(開始年月日)	コード値	8	食事提供加算有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y
47		食事提供加算適用有効期間(終了年月日)	コード値	8	食事提供加算有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y

※1:必須入力 ◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

## (2) 障害児支援受給者訂正連絡票情報(支給決定情報)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	訂正年月日	コード値	8	受給者台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除
4	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	◎	※C
7	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の都道府県等番号を設定する	◎	※C
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C ※3
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C
10	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコードを設定する	◎	※C
11	旧障害程度区分等コード	英数	2	設定しない		
12	決定支給量	数値	8	設定しない		
13	1回当たりの最大提供量	数値	5	設定しない		
14	支給量単位区分	コード値	1	設定しない		
15	決定支給期間(開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
16	決定支給期間(終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
17	相互利用対象者区分	コード値	1	相互利用者対象者の場合、対象者区分を設定する	○	1:知的障害児 2:肢体不自由児 3:難聴幼児 ※2



※1: 必須入力 ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 異動年月日の年月が平成 24 年 3 月以前の場合、障害児通園施設の相互利用制度により、障害種別の異なる施設を利用する場合、および、知的障害児が盲児・ろうあ児施設を利用する場合に設定する。

異動年月日の異動年月日の年月が平成 24 年 4 月以降の場合、“0”または“NULL”を設定する。

※3: 異動年月日の年月が平成 24 年 3 月以前の場合、“0”または“NULL”を設定する。

※B: 「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

# 障害児支援受給者訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

障害児支援受給者訂正連絡票情報ファイル

障害児支援受給者訂正連絡票情報(基本情報)レコード

障害児支援受給者訂正連絡票情報(支給決定情報)レコード

障害児支援受給者訂正連絡票情報(支給決定情報)レコード

障害児支援受給者訂正連絡票情報(支給決定情報)レコード

:

障害児支援受給者訂正連絡票情報(基本情報)レコード

障害児支援受給者訂正連絡票情報(支給決定情報)レコード

障害児支援受給者訂正連絡票情報(支給決定情報)レコード

:

受給者情報1件分

受給者情報1件分  
(基本情報のみの変更)

受給者情報1件分  
(支給決定情報のみの変更)

都道府県等单位で1ファイル

## (3) 都道府県等訂正連絡票情報(基本情報)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力(※1)			備考
					新規	変更	終了	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	◎	※B
2	訂正年月日	コード値	8	都道府県等台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	◎	◎	2:修正 3:削除
4	異動年月日	コード値	8	都道府県等異動連絡票情報(基本情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	◎	◎	1:新規 2:変更 3:終了
6	異動事由	コード値	2	都道府県等異動連絡票情報(基本情報)の異動事由を設定する	◎	◎	◎	01(固定値)
7	都道府県等番号	コード値	6	都道府県等番号を設定する	◎	◎	◎	※C
8	都道府県等名 (カナ)	英数	40	都道府県等名カナを設定する	△	△	△	
9	都道府県等名 (漢字)	漢字	40	都道府県等名を全角文字で設定する	◎	◎	◎	
10	有効開始日	コード値	8	有効開始日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	◎	◎	※Y
11	有効終了日	コード値	8	有効終了日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する			◎	※Y
12	都道府県等区分	コード値	1	都道府県等区分を設定する	◎	◎	◎	1:単独市町村 2:政令市 3:都道府県
13	郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	◎	◎	◎	
14	電話番号	英数	15	都道府県等の電話番号を設定する	◎	◎	◎	
15	住所(カナ)	英数	75	都道府県等の住所をカナ文字で設定する	△	△	△	
16	住所(漢字)	漢字	128	都道府県等の住所を全角文字で設定する	◎	◎	◎	

※1:必須入力 ◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

(4) 都道府県等訂正連絡票情報（独自助成情報）

項番	項目	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力(※1)			備考	
					新規	変更	終了		
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	都道府県等台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	◎	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	都道府県等異動連絡票情報(独自助成情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	◎	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
6	異動事由	コード値	2	都道府県等異動連絡票情報(独自助成情報)の異動事由を設定する	◎	◎	◎	01(固定値)	
7	都道府県等番号	コード値	6	都道府県等番号を設定する	◎	◎	◎	※C	
8	独自助成情報	助成自治体番号	コード値	6	助成自治体がある場合、都道府県等番号を設定する	◎	◎	◎	
9		助成対象サービス種類	コード値	2	独自助成対象のサービス種類コードを設定する	◎	◎	◎	
10		助成率	数値	3	確定後のサービス種類毎の利用者負担額に対して、助成する率を設定する	◎	◎	◎	
11		助成有効期間(開始年月日)	コード値	8	独自助成の有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	◎	◎	※Y
12		助成有効期間(終了年月日)	コード値	8	独自助成の有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する			◎	※Y

※1: 必須入力 ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※B: 「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

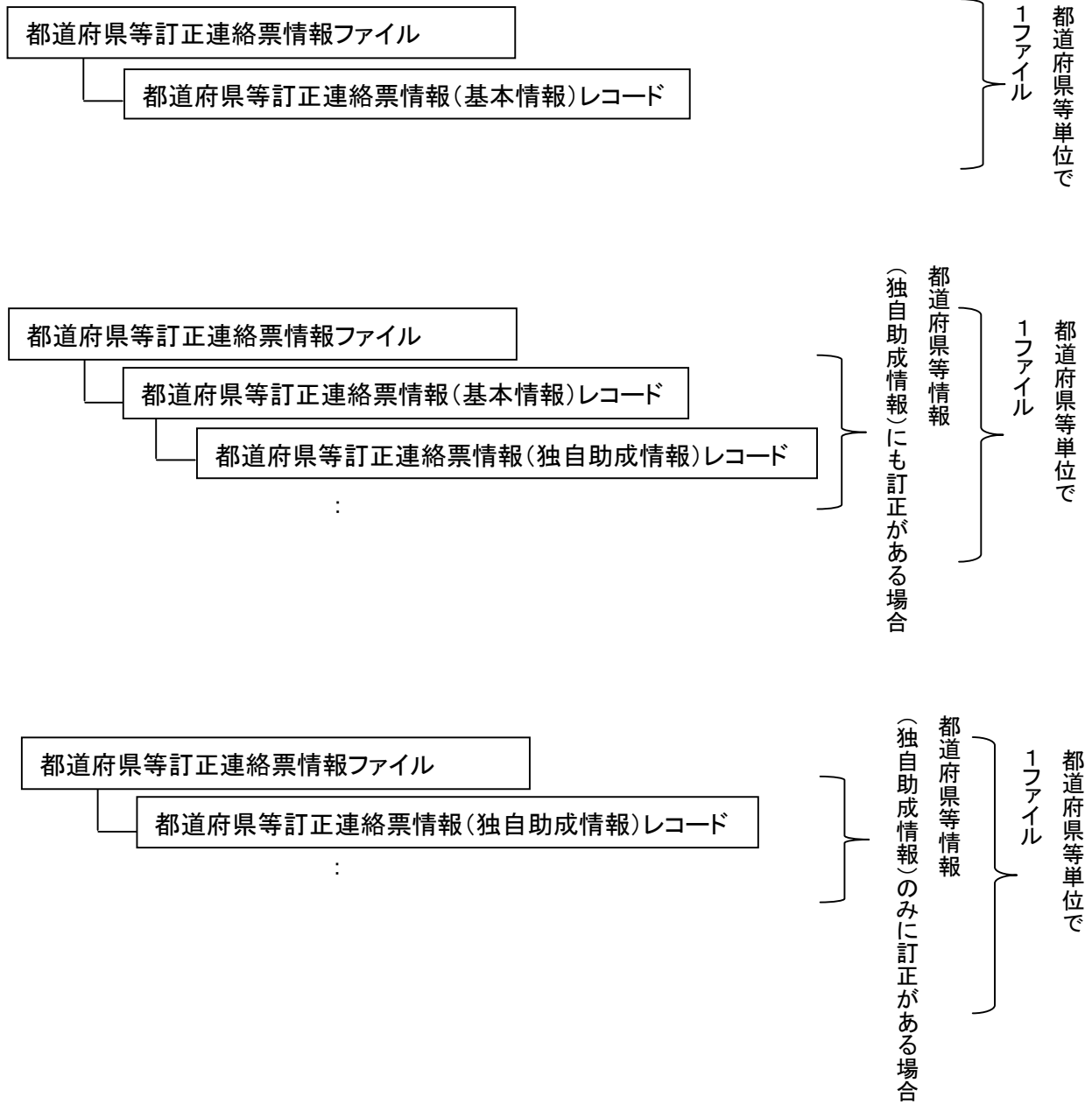
※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

# 都道府県等訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



## (5) 障害児施設訂正連絡票情報（基本情報）

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	障害児施設異動連絡票情報 (基本情報)の識別番号を設定する	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	障害児施設情報の訂正が生じた年月(西暦年月 (YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	施設の指定等に関して取得または変更等が生じた年月(西暦年月 (YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
6	異動事由	コード値	2	施設情報の異動事由を設定する	◎	01(固定値)	
7	事業所番号	コード値	10	事業所番号を設定する	◎	※C	
8	申請 (開設)者	名称(カナ)	英数	80	申請(開設)者の名称をカナ文字で設定する	△	
9		名称(漢字)	漢字	70	申請(開設)者の名称を全角文字で設定する	◎	
10		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	◎	
11		住所(カナ)	英数	75	申請(開設)者の住所をカナ文字で設定する	△	
12		住所(漢字)	漢字	128	申請(開設)者の住所を全角文字で設定する	◎	
13		電話番号	英数	15	申請(開設)者の電話番号を設定する	△	
14		FAX番号	英数	15	申請(開設)者のFAX番号を設定する	△	
15	代表者	氏名(カナ)	英数	25	代表者氏名をカナ文字で設定する	△	

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力 (※1)	備考	
16	代表者	氏名(漢字)	漢字	40	代表者氏名を全角文字で設定する	◎	
17		職名	漢字	20	代表者の役職名を全角文字で設定する	◎	
18		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	◎	
19		住所(カナ)	英数	75	代表者の住所をカナ文字で設定する	△	
20		住所(漢字)	漢字	128	申請(開設)者の住所を全角文字で設定する	◎	
21	主たる事業所名称		漢字	80	主たる事業所の名称を設定する	◎	※2
22	法人等種別コード		コード値	2	施設の法人等の種別をコードで設定する	◎	※C
23	指定/基準該当等事業所区分コード		コード値	1	指定又は基準該当等の事業所の区分をコードで設定する	◎	※C ※3 ※4

※1:必須入力 ◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要

※2:申請書にはないが、その事業所の主たるサービスを提供している事業所名称を設定する。

※3:異動年月日の年月が平成24年3月以前の場合、“0”または“NULL”を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。

※4:「3:特定基準該当事業所」については、使用しない。

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

## (6) 障害児施設訂正連絡票情報 (サービス情報)

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	障害児施設異動連絡票情報 (サービス情報)の識別番号を 設定する	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	障害児施設情報の訂正が生じ た年月(西暦年月(YYYYMM))と 連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	施設の指定等に関して取得ま たは変更等が生じた年月(西暦 年月(YYYYMM))と連番(異動 順)を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
6	異動事由	コード値	2	施設情報の異動事由を設定す る	◎	01(固定値)	
7	事業所番号	コード値	10	事業所番号を設定する	◎	※C	
8	管理者	氏名(カナ)	英数	25	管理者氏名をカナ文字で設定 する	△	
9		氏名(漢字)	漢字	40	管理者氏名を全角文字で設定 する	◎	
10		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	◎	
11		住所(カナ)	英数	75	管理者の住所をカナ文字で設 定する	△	
12		住所(漢字)	漢字	128	管理者の住所を全角文字で設 定する	◎	
13		名称(カナ)	英数	80	事業所名称をカナ文字で設定 する	△	
14	事業所	名称(漢字)	漢字	80	事業所名称を全角文字で設定 する	◎	
15		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	◎	



項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力 (※1)	備考	
16	事業所	住所(カナ)	英数	75	事業所の住所をカナ文字で設定する	△	
17		住所(漢字)	漢字	128	事業所の住所を全角文字で設定する	◎	
18		電話番号	英数	15	事業所の電話番号を設定する	◎	
19		FAX番号	英数	15	事業所の FAX 番号を設定する	△	
20	サービス種類コード		コード値	2	サービスの種類を設定する	◎	※C
21	地域区分コード		コード値	2	厚生労働省の定める事業所が所在する地域に該当する区分をコードで設定する	◎	※C ※12
22	事業開始年月日		コード値	8	事業開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y ※2
23	事業休止年月日		コード値	8	事業休止年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	△	※Y
24	事業廃止年月日		コード値	8	事業廃止年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	△	※Y
25	事業再開年月日		コード値	8	事業再開年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	△	※Y
26	施設等の区分		コード値	1	施設等の区分をコードで設定する	◎	※C ※3
27	定員区分		コード値	2	報酬算定上の定員区分をコードで設定する	◎	※C ※3
28	入所定員数		数値	3	定員数を設定する	◎	
29	旧法施設定員数		数値	3	H18.9の利用者数を設定する	◎	
30	栄養士配置加算の基準		コード値	1	栄養士配置加算の基準をコードで設定する	◎	※C ※3
31	職業指導員体制の有無		コード値	1	職業指導員体制の有無をコードで設定	◎	1:無し 2:有り ※3

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力 (※1)	備考
32	小規模加算体制の有無	コード値	1	小規模加算体制の有無をコードで設定	◎	1:無し 2:有り ※3
33	重度知的障害児収容棟設置の有無	コード値	1	重度知的障害児収容棟設置の有無をコードで設定	◎	1:無し 2:有り ※3
34	肢体不自由児施設重度病棟設置の有無	コード値	1	肢体不自由児施設重度病棟設置の有無をコードで設定	◎	1:無し 2:有り ※3
35	強度行動障害加算体制整備の有無	コード値	1	強度行動障害加算体制整備の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3
36	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)の有無	コード値	1	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3
37	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)の有無	コード値	1	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3
38	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)の有無	コード値	1	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3
39	自活訓練加算(Ⅰ)の有無	コード値	1	自活訓練加算(Ⅰ)の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3
40	自活訓練加算(Ⅱ)の有無	コード値	1	自活訓練加算(Ⅱ)の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3
41	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無	コード値	1	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3
42	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無	コード値	1	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3
43	重度盲ろうあ児支援加算の有無	コード値	1	重度盲ろうあ児支援加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3
44	利用定員超過による減算の有無	コード値	1	重度盲ろうあ児支援加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3
45	事業運営安定化事業による助成の有無	コード値	1	事業運営安定化事業による助成の届出の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3、※15
46	福祉専門職員配置等加算の有無	コード値	1	福祉専門職員配置等加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り 3:I 4:II ※3、※4 ※16
47	看護師配置加算の有無	コード値	1	看護師配置加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3、※4

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	必須入力 (※1)	備考	
48	心理担当職員配置加算の有無	コード値	1	心理担当職員配置加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3、※4	
49	福祉・介護職員処遇改善加算の有無	コード値	1	福祉・介護職員処遇改善加算の有無をコードで設定	◎	1:無し 2:有り ※3、※5	
50	福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分	コード値	1	福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分をコードで設定	○	※3、※5 ※6、※7	
51	サービス提供単位番号	コード値	2	サービスの提供単位“00”～“99”の範囲で設定する	◎	※9	
52	事業実施区分	コード値	1	事業の実施形態をコードで設定する	◎	1:単独 2:多機能 ※8	
53	指定市町村番号	コード値	6	当該事業所を所管する市町村番号を設定する	○	※8 ※10 ※C	
54	みなし指定の有無	コード値	1	みなし指定の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3 ※8	
55	基準該当	登録市町村番号	コード値	6	基準該当事業所を登録した市町村の番号を設定する	○	※8 ※11 ※C
56		受領委任の有無	コード値	1	受領委任の有無をコードで設定する	○	1:無し 2:有り ※8
57		登録開始年月日	コード値	8	登録開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※8 ※Y
58		登録終了年月日	コード値	8	登録終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※8 ※Y
59	障害児施設区分	コード値	2	障害児施設の区分をコードで設定する	◎	※3 ※8 ※C	
60	職員欠如による減算の有無	コード値	1	職員欠如による減算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3、※8	
61	特別支援加算の有無	コード値	1	特別支援加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3、※8	
62	小規模グループケア加算の有無	コード値	1	小規模グループケア加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3、※8	
63	指導員加配加算の有無	コード値	1	指導員加配加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3、※8	

項番	項目	属性 (※2)	バイト数	内容	必須入力 (※1)	備考
64	延長支援加算の有無	コード値	1	延長支援加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3、※8
65	児童発達支援管理責任者専任加算の有無	コード値	1	児童発達支援管理責任者専任加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3、※8
66	福祉・介護職員処遇改善特別加算の有無	コード値	1	福祉・介護職員処遇改善特別加算の有無をコードで設定する	◎	1:無し 2:有り ※3、※8
67	指定有効開始年月日	コード値	8	指定有効開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定	○	※8 ※13 ※14 ※Y
68	指定有効終了年月日	コード値	8	指定有効終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定	○	※8 ※13 ※14 ※Y
69	指定更新申請中区分	コード値	1	指定更新申請中区分をコードで設定	○	1:無し 2:有り ※8 ※13 ※14
70	効力停止開始年月日	コード値	8	効力停止開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定	△	※8 ※Y
71	効力停止終了年月日	コード値	8	効力停止終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定	△	※8 ※Y

※1:必須入力 ◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要

※2:指定年月日を設定する。

※3:サービス種類等により体制の無い加算については“0”または“NULL”を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。

※4:異動年月日の年月が平成21年3月以前の場合、“0”または“NULL”を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。

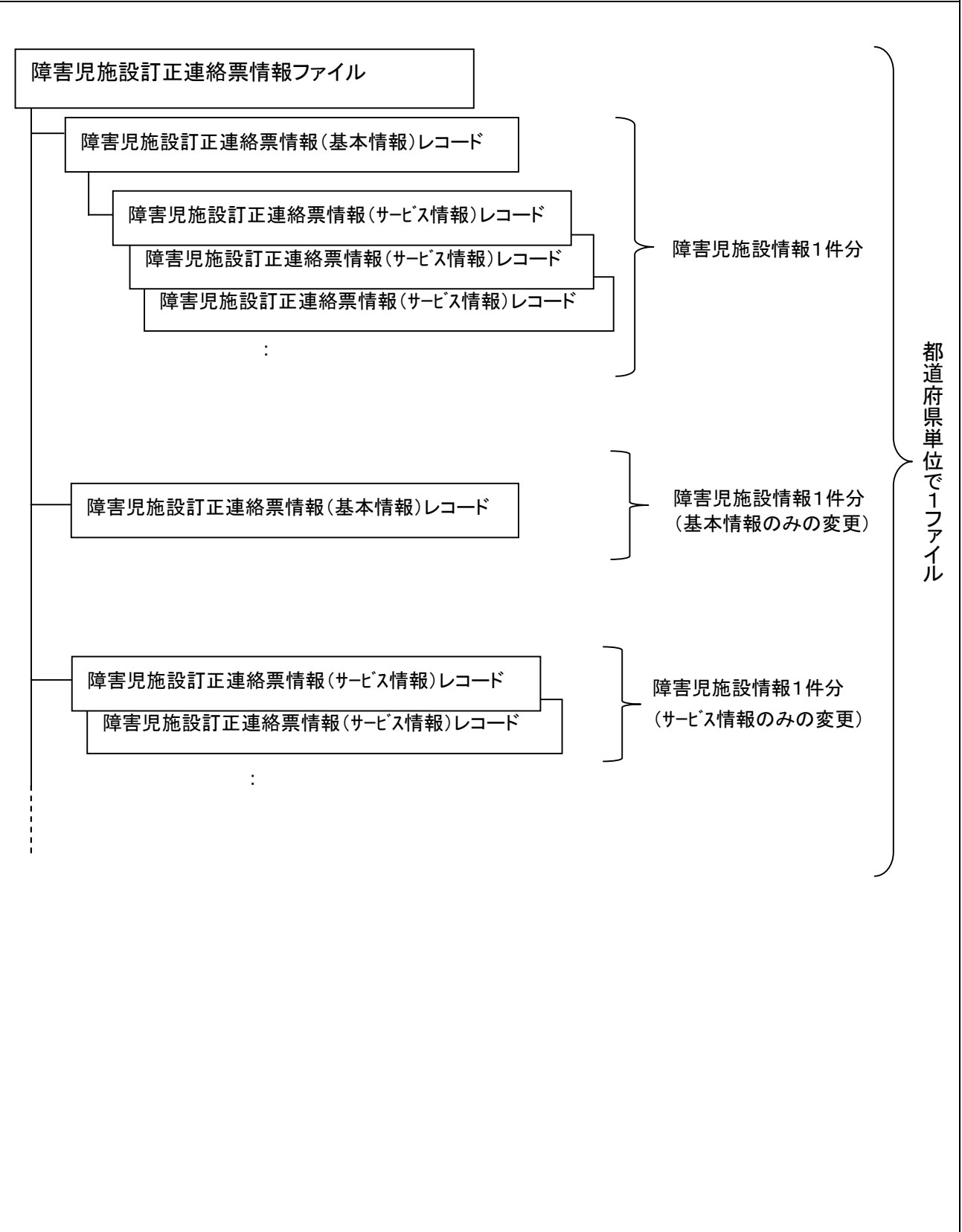
※5:異動年月日の年月が平成21年9月以前の場合、“0”または“NULL”を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。

※6:対応する項目が「2:有り」の場合にのみ設定する。

- ※7:異動年月日の年月が平成22年9月以前の場合「2」を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。(平成22年9月以前のコード「1:非該当」「2:該当」)  
異動年月日の年月が平成22年10月以降の場合、以下の内容をコードで設定する。
- 1:減算なし
  - 2:20%減算(キャリアパス要件、定量的要件)
  - 3:10%減算(キャリアパス要件)
  - 4:10%減算(定量的要件)
- 異動年月日の年月が平成24年4月以降の場合、以下の内容をコードで設定する。
- 1: I
  - 2:Ⅲ(キャリアパス要件、定量的要件)
  - 3:Ⅱ(キャリアパス要件)
  - 4:Ⅱ(定量的要件)
- ※8:異動年月日の年月が平成24年3月以前の場合、“0”または“NULL”を設定する。それ以外の値が設定された場合はエラーとし台帳への登録は行わない。
- ※9:異動年月日の年月が平成24年3月以前の場合は“00”を設定する。  
異動年月日の年月が平成24年4月以降で、かつ、同一事業所番号、同一サービス種類において複数の指定基準での登録がある場合には、サービス種類毎に「00」～「99」までの番号を指定して登録する。(対象サービス種類：児童発達支援、放課後等デイサービス)  
また、上記以外については「00」を設定する。
- ※10:市町村が指定した場合のみ当該サービスに関わる事業所を指定した市町村のコードを設定する。
- ※11:当該サービスに関わる事業所を登録した市町村のコードを登録する。
- ※12:児童発達支援および放課後等デイサービスについて、児童デイサービスから移行した障害児通所支援事業所の場合、「31:一級地(旧児童デイ)」から「51:その他(旧児童デイ)」より該当する内容をコード値で設定する。
- ※13:基準該当事業所の場合、設定しない。
- ※14:指定更新申請中区分を「2:有り」として設定し異動連絡票情報を登録した場合、指定更新が行われた際に当該異動連絡票情報の指定更新申請中区分および指定有効開始年月日、指定有効終了年月日を指定更新後の内容へ訂正する必要は無い。
- ※15:異動年月日の年月が平成24年4月以降の場合、「事業運営安定化事業」は「新体系定着支援事業」と読み替えて使用する。
- ※16:「2:有り」は、異動年月日の年月が平成25年3月以前の場合設定可、「3:Ⅰ」「4:Ⅱ」は平成25年4月以降の場合設定可とする。
- ※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 Ⅱ. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。
- ※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。
- ※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。
- ※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

# 障害児施設訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



1. 3. 3 更新結果（出力情報）

(1) 障害児支援受給者情報更新結果情報（基本情報）

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報（基本情報）に変更等が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了	
4	訂正年月日	コード値	8	受給者台帳情報に訂正が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報（基本情報）の異動事由を設定する	※C	
7	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の都道府県等番号を設定する	※C	
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	※C	
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C	
10	障害区分コード	コード値	2	障害区分コードを設定する	※C	
11	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	
12		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
13	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	
14		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
15	障害支援区分情報	障害支援区分コード	英数	2	設定しない	
16		障害支援区分認定 有効期間 (開始年月日)	コード値	8	設定しない	
17		障害支援区分認定 有効期間 (終了年月日)	コード値	8	設定しない	
18	利用者負担上限額情報	所得区分コード	英数	2	決定された所得区分コードを設定する	※C
19		個別減免有無	コード値	1	個別減免の有無を設定する	1:無し 2:有り
20		生保移行防止有無 (定率負担)	コード値	1	生保移行防止有無を設定する	1:無し 2:有り
21		利用者負担上限月額	数値	6	利用者負担上限月額を設定する	
22		利用者負担上限月額 有効期間 (開始年月日)	コード値	8	利用者負担上限月額の有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
23		利用者負担上限月額 有効期間 (終了年月日)	コード値	8	利用者負担上限月額の有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
24	補足給付情報	補足給付有無	コード値	1	補足給付の有無を設定する	1:無し 2:有り
25		生保移行防止有無 (補足給付)	コード値	1	生保移行防止有無を設定する	1:無し 2:有り
26		補足給付額(日額)	数値	4	補足給付額(日額)を設定する	
27		補足給付有効期間 (開始年月日)	コード値	8	補足給付額(日額)有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
28		補足給付有効期間 (終了年月日)	コード値	8	補足給付額(日額)有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y



項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
29	利用者負担上限額管理情報	上限額管理有無	コード値	1	上限額管理の有無を設定する	1:無し 2:有り
30		上限額管理事業所番号	コード値	10	上限額管理を行う事業所番号を設定する	
31		上限額管理有効期間(開始年月日)	コード値	8	上限額管理有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
32		上限額管理有効期間(終了年月日)	コード値	8	上限額管理有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y (終了時のみ設定する)
33	障害児相談支援情報	障害児相談支援有無	コード値	1	1:無しを設定する	
34		障害児相談支援事業所番号	コード値	10	設定しない	
35		障害児相談支援有効期間(開始年月日)	コード値	8	設定しない	
36		障害児相談支援有効期間(終了年月日)	コード値	8	設定しない	
37	給付費等の額の特例情報	都道府県等が定める額の適用有無	コード値	1	法第二十四条の五(災害その他の厚生労働省令で定める特別の事情)に基づく都道府県等が定める額の適用有無を設定する	1:無し 2:有り
38		都道府県等が定める額	数値	6	法第二十四条の五(災害その他の厚生労働省令で定める特別の事情)に基づく都道府県等が定める額を設定する	
39		都道府県等が定める額の有効期間(開始年月日)	コード値	8	法第二十四条の五に基づく都道府県等が定める額の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
40		都道府県等が定める額の有効期間(終了年月日)	コード値	8	法第二十四条の五に基づく都道府県等が定める額の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
41	多子軽減対象区分	コード値	1	設定しない		
42	独自助成対象者区分	コード値	1	独自助成対象者の場合に設定する	1:対象外 2:対象	

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
43	介護保険給付対象者有無	コード値	1	設定しない		
44	重度包括支援対象者有無	コード値	1	設定しない		
45	食事提供加算情報	食事提供加算対象者区分	コード値	1	食事提供加算対象者有無を設定する	1:対象外 2:加算(I)対象 3:加算(II)対象
46		食事提供加算適用有効期間(開始年月日)	コード値	8	食事提供加算有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
47		食事提供加算適用有効期間(終了年月日)	コード値	8	食事提供加算有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

## (2) 障害児支援受給者情報更新結果情報(支給決定情報)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日	コード値	8	受給者台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	※C
7	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の都道府県等番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコードを設定する	※C
11	旧障害程度区分等コード	英数	2	設定しない	
12	決定支給量	数値	8	設定しない	
13	1回当たりの最大提供量	数値	5	設定しない	
14	支給量単位区分	コード値	1	設定しない	
15	決定支給期間(開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
16	決定支給期間(終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
17	相互利用対象者区分	コード値	1	相互利用者対象者の場合、対象者区分を設定する	1:知的障害児 2:肢体不自由児 3:難聴幼児

- ※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。
- ※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。
- ※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。
- ※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

# 障害児支援受給者情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

障害児支援受給者情報更新結果情報ファイル

障害児支援受給者情報更新結果情報(基本情報)レコード

障害児支援受給者情報更新結果情報(支給決定情報)レコード

障害児支援受給者情報更新結果情報(支給決定情報)レコード

障害児支援受給者情報更新結果情報(支給決定情報)レコード

:

障害児支援受給者情報更新結果情報(基本情報)レコード

障害児支援受給者情報更新結果情報(支給決定情報)レコード

障害児支援受給者情報更新結果情報(支給決定情報)レコード

:

受給者情報更新結果情報  
報1件分

受給者情報更新結果情報  
報1件分  
(基本情報のみの更新)

受給者情報更新結果情報1件分  
(支給決定情報のみの更新)

都道府県等单位で1ファイル

(3) 都道府県等情報更新結果情報 (基本情報)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	都道府県等異動連絡票情報(基本情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日	コード値	8	都道府県等台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	都道府県等異動連絡票情報(基本情報)の異動事由を設定する	01(固定値)
7	都道府県等番号	コード値	6	都道府県等番号を設定する	※C
8	都道府県等名(カナ)	英数	40	都道府県等名カナを設定する	
9	都道府県等名(漢字)	漢字	40	都道府県等名を全角文字で設定する	
10	有効開始日	コード値	8	有効開始日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
11	有効終了日	コード値	8	有効終了日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
12	都道府県等区分	コード値	1	都道府県等区分を設定する	1:単独市町村 2:政令市 3:都道府県
13	郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	
14	電話番号	英数	15	都道府県等の電話番号を設定する	
15	住所(カナ)	英数	75	都道府県等の住所をカナ文字で設定する	
16	住所(漢字)	漢字	128	都道府県等の住所を全角文字で設定する	

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

(4) 都道府県等情報更新結果情報（独自助成情報）

項番	項目	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	都道府県等異動連絡票情報(独自助成情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了	
4	訂正年月日	コード値	8	都道府県等台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	都道府県等異動連絡票情報(独自助成情報)の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	都道府県等番号	コード値	6	都道府県等番号を設定する	※C	
8	独自助成情報	助成自治体番号	コード値	6	助成自治体がある場合、都道府県等番号を設定する	※C
9		助成対象サービス種類	コード値	2	独自助成対象のサービス種類コードを設定する	※C
10		助成率	数値	3	確定後のサービス種類毎の利用者負担額に対して、助成する率を設定する	
11		助成有効期間(開始年月日)	コード値	8	独自助成の有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
12		助成有効期間(終了年月日)	コード値	8	独自助成の有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

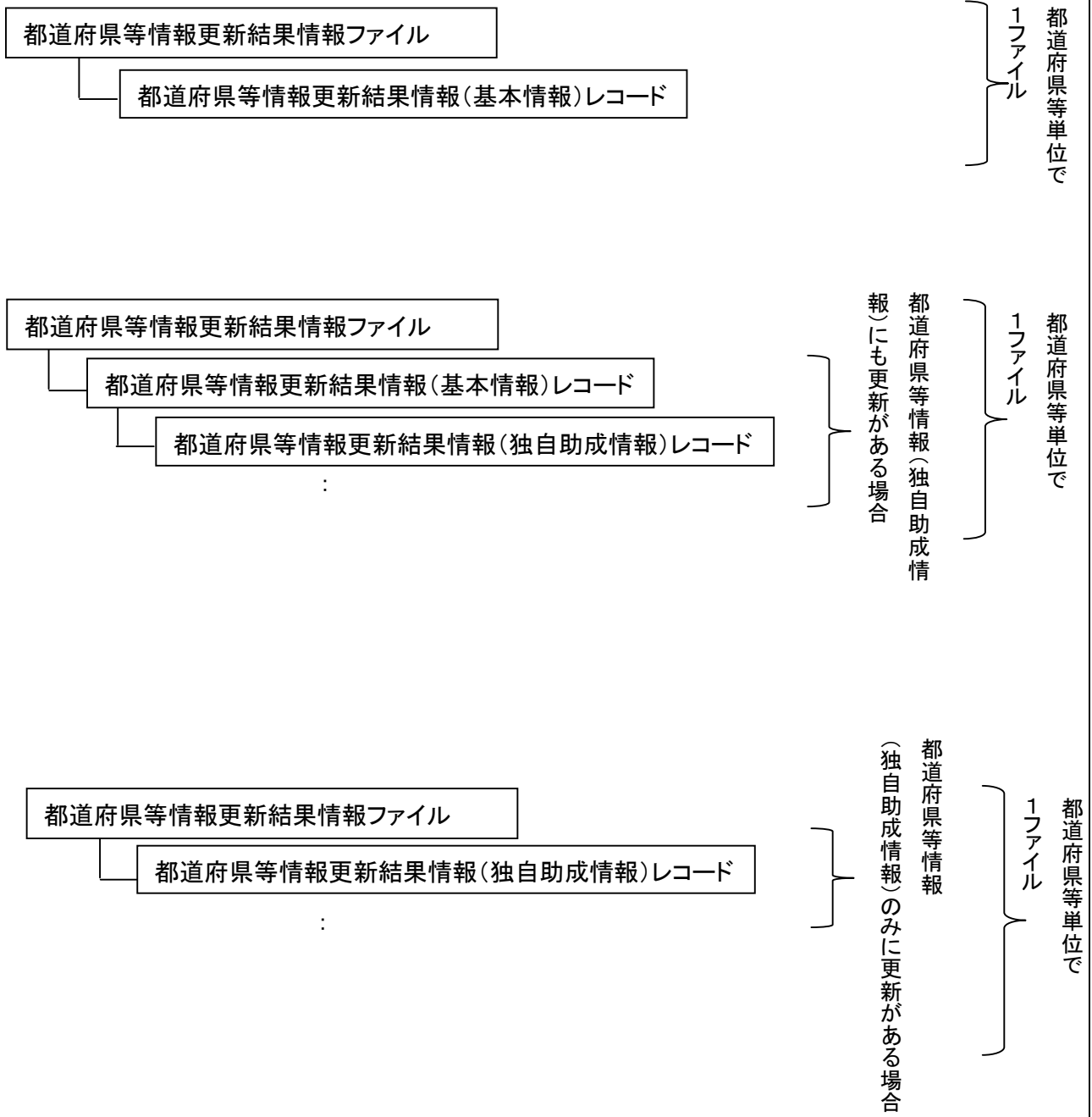
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

# 都道府県等情報更新結果情報 ファイル構成図

都道府県等情報更新結果情報レコードの編綴(ファイル内の格納順序)





(5) 障害児施設情報更新結果情報（基本情報）

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	障害児施設異動連絡票情報(基本情報)の識別番号を設定する	※B	
2	異動年月日	コード値	8	施設の指定等に関して取得または変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了	
4	訂正年月日	コード値	8	障害児施設情報の訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	施設情報の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	事業所番号	コード値	10	事業所番号を設定する	※C	
8	申請(開設)者	名称(カナ)	英数	80	申請(開設)者の名称をカナ文字で設定する	
9		名称(漢字)	漢字	70	申請(開設)者の名称を全角文字で設定する	
10		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	
11		住所(カナ)	英数	75	申請(開設)者の住所をカナ文字で設定する	
12		住所(漢字)	漢字	128	申請(開設)者の住所を全角文字で設定する	
13		電話番号	英数	15	申請(開設)者の電話番号を設定する	
14		FAX番号	英数	15	申請(開設)者のFAX番号を設定する	
15	代表者	氏名(カナ)	英数	25	代表者氏名をカナ文字で設定する	

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	備考	
16	代表者	氏名(漢字)	漢字	40	代表者氏名を全角文字で設定する	
17		職名	漢字	20	代表者の役職名を全角文字で設定する	
18		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	
19		住所(カナ)	英数	75	代表者の住所をカナ文字で設定する	
20		住所(漢字)	漢字	128	申請(開設)者の住所を全角文字で設定する	
21	主たる事業所名称	漢字	80	主たる事業所の名称を設定する		
22	法人等種別コード	コード値	2	施設の法人等の種別をコードで設定する	※C	
23	指定／基準該当等事業所区分コード	コード値	1	指定又は基準該当等の事業所の区分をコードで設定する	※C	

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

## (6) 障害児施設情報更新結果情報 (サービス情報)

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	障害児施設異動連絡票情報(サービス情報)の識別番号を設定する	※B	
2	異動年月日	コード値	8	施設の指定等に関して取得または変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了	
4	訂正年月日	コード値	8	障害児施設情報の訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	施設情報の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	事業所番号	コード値	10	事業所番号を設定する	※C	
8	管理者	氏名(カナ)	英数	25	管理者氏名をカナ文字で設定する	
9		氏名(漢字)	漢字	40	管理者氏名を全角文字で設定する	
10		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	
11		住所(カナ)	英数	75	管理者の住所をカナ文字で設定する	
12		住所(漢字)	漢字	128	管理者の住所を全角文字で設定する	
13	事業所	名称(カナ)	英数	80	事業所名称をカナ文字で設定する	
14		名称(漢字)	漢字	80	事業所名称を全角文字で設定する	
15		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	備考	
16	事業所	住所(カナ)	英数	75	事業所の住所をカナ文字で設定する	
17		住所(漢字)	漢字	128	事業所の住所を全角文字で設定する	
18		電話番号	英数	15	事業所の電話番号を設定する	
19		FAX番号	英数	15	事業所の FAX 番号を設定する	
20	サービス種類コード	コード値	2	サービスの種類を設定する	※C	
21	地域区分コード	コード値	2	厚生労働省の定める事業所が所在する地域に該当する区分をコードで設定する	※C	
22	事業開始年月日	コード値	8	事業開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y	
23	事業休止年月日	コード値	8	事業休止年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y	
24	事業廃止年月日	コード値	8	事業廃止年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y	
25	事業再開年月日	コード値	8	事業再開年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y	
26	施設等の区分	コード値	1	施設等の区分をコードで設定する	※C	
27	定員区分	コード値	2	報酬算定上の定員区分をコードで設定する	※C	
28	入所定員数	数値	3	定員数を設定する		
29	旧法施設定員数	数値	3	H18.9の利用者数を設定する		
30	栄養士配置加算の基準	コード値	1	栄養士配置加算の基準をコードで設定する	※C	
31	職業指導員体制の有無	コード値	1	職業指導員体制の有無をコードで設定	1:無し 2:有り	

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	備考
32	小規模加算体制の有無	コード値	1	小規模加算体制の有無をコードで設定	1:無し 2:有り
33	重度知的障害児収容棟設置の有無	コード値	1	重度知的障害児収容棟設置の有無をコードで設定	1:無し 2:有り
34	肢体不自由児施設重度病棟設置の有無	コード値	1	肢体不自由児施設重度病棟設置の有無をコードで設定	1:無し 2:有り
35	強度行動障害加算体制整備の有無	コード値	1	強度行動障害加算体制整備の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
36	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)の有無	コード値	1	障害児通園施設の相互利用制度体制(知的障害児)の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
37	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)の有無	コード値	1	障害児通園施設の相互利用制度体制(肢体不自由児)の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
38	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)の有無	コード値	1	障害児通園施設の相互利用制度体制(難聴幼児)の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
39	自活訓練加算(Ⅰ)の有無	コード値	1	自活訓練加算(Ⅰ)の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
40	自活訓練加算(Ⅱ)の有無	コード値	1	自活訓練加算(Ⅱ)の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
41	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無	コード値	1	食事提供体制加算(Ⅰ)の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
42	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無	コード値	1	食事提供体制加算(Ⅱ)の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
43	重度盲ろうあ児支援加算の有無	コード値	1	重度盲ろうあ児支援加算の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
44	利用定員超過による減算の有無	コード値	1	利用定員超過による減算の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
45	事業運営安定化事業による助成の有無	コード値	1	事業運営安定化事業による助成の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
46	福祉専門職員配置等加算の有無	コード値	1	福祉専門職員配置等加算の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り 3:Ⅰ 4:Ⅱ
47	看護師配置加算の有無	コード値	1	看護師配置加算の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	備考	
48	心理担当職員配置加算の有無	コード値	1	心理担当職員配置加算の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り	
49	福祉・介護職員処遇改善加算の有無	コード値	1	福祉・介護職員処遇改善加算の有無をコードで設定	1:無し 2:有り	
50	福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分	コード値	1	福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分をコードで設定	※1	
51	サービス提供単位番号	コード値	2	サービスの提供単位“00”～“99”の範囲で設定する		
52	事業実施区分	コード値	1	事業の実施形態をコードで設定する	1:単独 2:多機能	
53	指定市町村番号	コード値	6	当該事業所を所管する市町村番号を設定する	※C	
54	みなし指定の有無	コード値	1	みなし指定の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り	
55	基準該当	登録市町村番号	コード値	6	基準該当事業所を登録した市町村の番号を設定する	※C
56		受領委任の有無	コード値	1	受領委任の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
57		登録開始年月日	コード値	8	登録開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
58		登録終了年月日	コード値	8	登録終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
59	障害児施設区分	コード値	2	障害児施設の区分をコードで設定する	※C	
60	職員欠如による減算の有無	コード値	1	職員欠如による減算の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り	
61	特別支援加算の有無	コード値	1	特別支援加算の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り	
62	小規模グループケア加算の有無	コード値	1	小規模グループケア加算の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り	
63	指導員加配加算の有無	コード値	1	指導員加配加算の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り	

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	備考
64	延長支援加算の有無	コード値	1	延長支援加算の有無をコードで設定する	1:無し 2:有り
65	児童発達支援管理責任者 専任加算の有無	コード値	1	児童発達支援管理責任者専任加算の有 無をコードで設定する	1:無し 2:有り
66	福祉・介護職員処遇改善 特別加算の有無	コード値	1	福祉・介護職員処遇改善特別加算の有 無をコードで設定する	1:無し 2:有り
67	指定有効開始年月日	コード値	8	指定有効開始年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定	※Y
68	指定有効終了年月日	コード値	8	指定有効終了年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定	※Y
69	指定更新申請中区分	コード値	1	指定更新申請中区分をコードで設定	1:無し 2:有り
70	効力停止開始年月日	コード値	8	効力停止開始年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定	※Y
71	効力停止終了年月日	コード値	8	効力停止終了年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定	※Y

※1:「福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分」には以下の内容がコードで設定される。

異動年月日の年月が平成22年10月以降の場合

- 1:減算なし
- 2:20%減算(キャリアパス要件、定量的要件)
- 3:10%減算(キャリアパス要件)
- 4:10%減算(定量的要件)

異動年月日の年月が平成24年4月以降の場合

- 1:I
- 2:Ⅲ(キャリアパス要件、定量的要件)
- 3:Ⅱ(キャリアパス要件)
- 4:Ⅱ(定量的要件)

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 Ⅱ. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

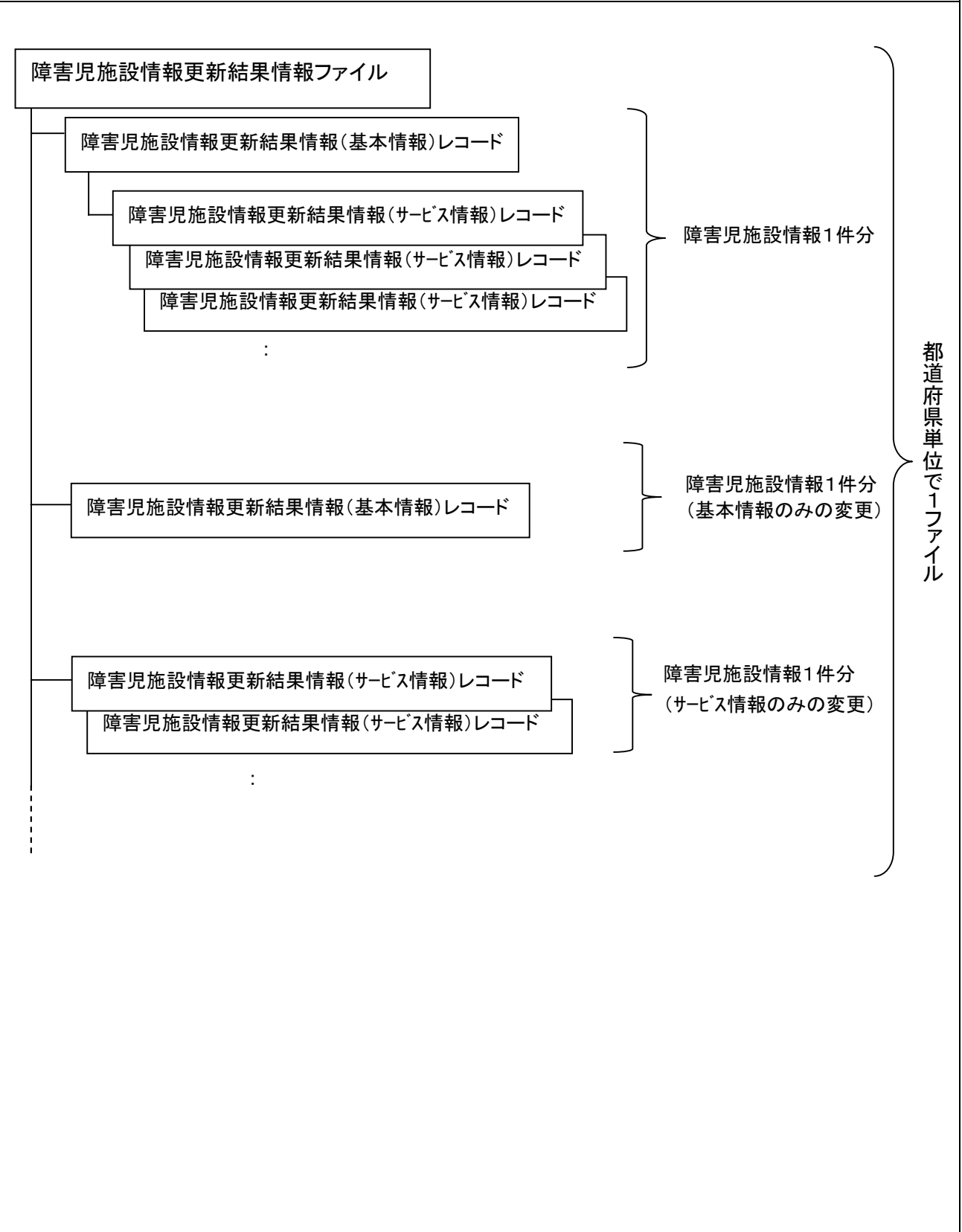
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

# 障害児施設情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)





1. 3. 4 国保連台帳情報（出力情報）

(1) 障害児支援受給者台帳情報（基本情報）

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号		英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日		コード値	8	受給者異動連絡票情報(基本情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード		コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日		コード値	8	受給者台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード		コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由		コード値	2	受給者異動連絡票情報(基本情報)の異動事由を設定する	※C
7	証記載都道府県等番号		コード値	6	受給者証記載の都道府県等番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号		コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号		英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	障害区分コード		コード値	2	障害区分コードを設定する	※C
11	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	
12		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
13	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	
14		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
15	障害支援区分コード	英数	2	設定しない	
16	障害支援区分認定 有効期間 (開始年月日)	コード値	8	設定しない	
17	障害支援区分認定 有効期間 (終了年月日)	コード値	8	設定しない	
18	所得区分コード	英数	2	決定された所得区分コードを設定する	※C
19	個別減免有無	コード値	1	個別減免の有無を設定する	1:無し 2:有り
20	生保移行防止有無 (定率負担)	コード値	1	生保移行防止有無を設定する	1:無し 2:有り
21	利用者負担上限月額	数値	6	利用者負担上限月額を設定する	
22	利用者負担上限月額 有効期間 (開始年月日)	コード値	8	利用者負担上限月額の有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
23	利用者負担上限月額 有効期間 (終了年月日)	コード値	8	利用者負担上限月額の有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
24	補足給付有無	コード値	1	補足給付の有無を設定する	1:無し 2:有り
25	生保移行防止有無 (補足給付)	コード値	1	生保移行防止有無を設定する	1:無し 2:有り
26	補足給付額(日額)	数値	4	補足給付額(日額)を設定する	
27	補足給付有効期間 (開始年月日)	コード値	8	補足給付額(日額)有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
28	補足給付有効期間 (終了年月日)	コード値	8	補足給付額(日額)有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
29	上限額管理有無	コード値	1	上限額管理の有無を設定する	1:無し 2:有り
30	利用者負担 上限額管理事業所 番号	コード値	10	上限額管理を行う事業所番号を設定する	
31	利用者負担 上限額管理情報 上限額管理有効期間 (開始年月日)	コード値	8	上限額管理有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
32	利用者負担 上限額管理情報 上限額管理有効期間 (終了年月日)	コード値	8	上限額管理有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y (終了時のみ設定する)
33	障害児相談支援有無	コード値	1	1.無しを設定する	
34	障害児相談支援 事業所番号	コード値	10	設定しない	
35	障害児相談支援 有効期間 (開始年月日)	コード値	8	設定しない	
36	障害児相談支援 有効期間 (終了年月日)	コード値	8	設定しない	
37	給付費等の額の特例情報 都道府県等が定める額の適用有無	コード値	1	法第二十四条の五(災害その他の厚生労働省令で定める特別の事情)に基づく都道府県等が定める額の適用有無を設定する	1:無し 2:有り
38	給付費等の額の特例情報 都道府県等が定める額	数値	6	法第二十四条の五(災害その他の厚生労働省令で定める特別の事情)に基づく都道府県等が定める額を設定する	
39	給付費等の額の特例情報 都道府県等が定める額の有効期間 (開始年月日)	コード値	8	法第二十四条の五に基づく都道府県等が定める額の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
40	給付費等の額の特例情報 都道府県等が定める額の有効期間 (終了年月日)	コード値	8	法第二十四条の五に基づく都道府県等が定める額の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
41	多子軽減対象区分	コード値	1	設定しない	
42	独自助成対象者区分	コード値	1	独自助成対象者の場合に設定する	1:対象外 2:対象

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
43	介護保険給付対象者有無	コード値	1	設定しない		
44	重度包括支援対象者有無	コード値	1	設定しない		
45	食事提供加算情報	食事提供加算対象者区分	コード値	1	食事提供加算対象者有無を設定する	1:対象外 2:加算(I)対象 3:加算(II)対象
46		食事提供加算適用有効期間(開始年月日)	コード値	8	食事提供加算有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
47		食事提供加算適用有効期間(終了年月日)	コード値	8	食事提供加算有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

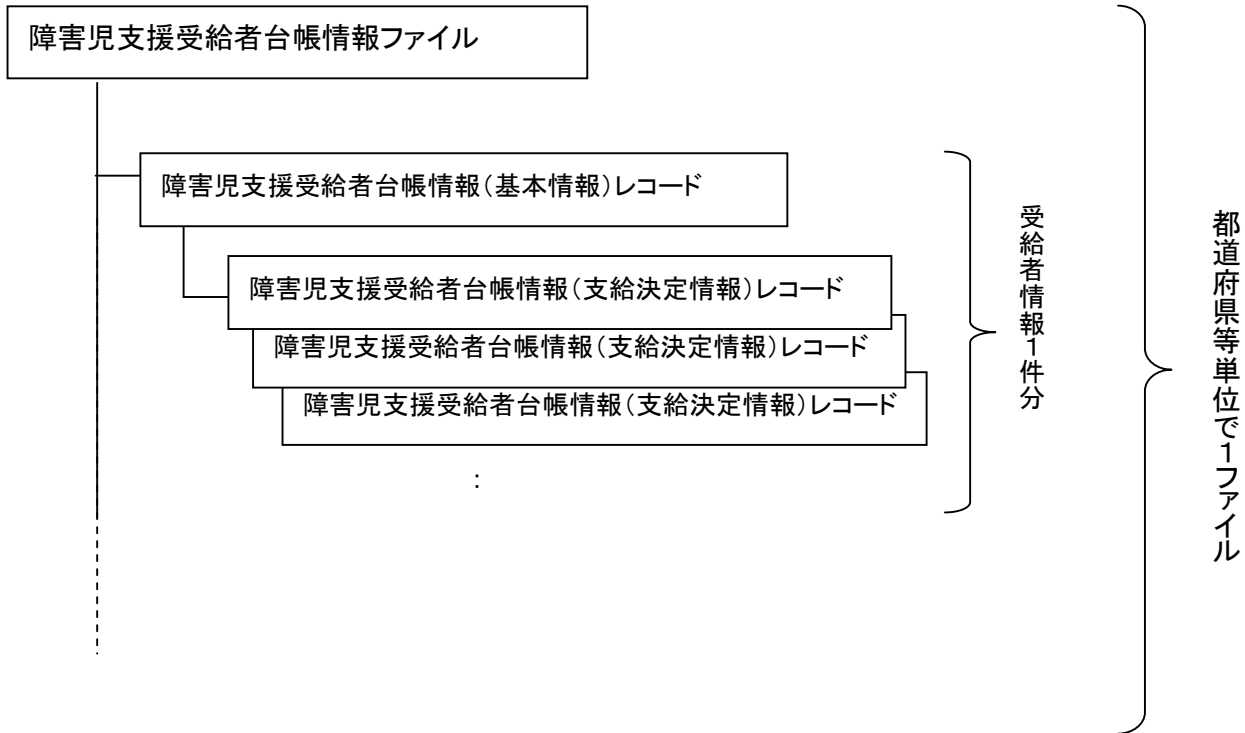
## (2) 障害児支援受給者台帳情報(支給決定情報)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日	コード値	8	受給者台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分をコード設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	※C
7	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の都道府県等番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコードを設定する	※C
11	旧障害程度区分等コード	英数	2	設定しない	
12	決定支給量	数値	8	設定しない	
13	1回当たりの最大提供量	数値	5	設定しない	
14	支給量単位区分	コード値	1	設定しない	
15	決定支給期間(開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
16	決定支給期間(終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
17	相互利用対象者区分	コード値	1	相互利用者対象者の場合、対象者区分を設定する	1:知的障害児 2:肢体不自由児 3:難聴幼児

- ※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。
- ※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。
- ※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。
- ※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

# 障害児支援受給者台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(3) 都道府県等台帳情報（基本情報）

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	都道府県等異動連絡票情報（基本情報）に変更等が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日	コード値	8	都道府県等台帳情報に訂正が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	都道府県等異動連絡票情報（基本情報）の異動事由を設定する	01（固定値）
7	都道府県等番号	コード値	6	都道府県等番号を設定する	※C
8	都道府県等名（カナ）	英数	40	都道府県等名カナを設定する	
9	都道府県等名（漢字）	漢字	40	都道府県等名を全角文字で設定する	
10	有効開始日	コード値	8	有効開始日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※Y
11	有効終了日	コード値	8	有効終了日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※Y
12	都道府県等区分	コード値	1	都道府県等区分を設定する	1:単独市町村 2:政令市 3:都道府県
13	郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	
14	電話番号	英数	15	都道府県等の電話番号を設定する	
15	住所（カナ）	英数	75	都道府県等の住所をカナ文字で設定する	
16	住所（漢字）	漢字	128	都道府県等の住所を全角文字で設定する	

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。



## (4) 都道府県等台帳情報 (独自助成)

項番	項目	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	都道府県等異動連絡票情報(独自助成情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了	
4	訂正年月日	コード値	8	都道府県等台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	都道府県等異動連絡票情報(独自助成情報)の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	都道府県等番号	コード値	6	都道府県等番号を設定する	※C	
8	独自助成情報	助成自治体番号	コード値	6	助成自治体がある場合、都道府県等番号を設定する	※C
9		助成対象サービス種類	コード値	2	独自助成対象のサービス種類コードを設定する	※C
10		助成率	数値	3	確定後のサービス種類毎の利用者負担額に対して、助成する率を設定する	
11		助成有効期間(開始年月日)	コード値	8	独自助成の有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
12		助成有効期間(終了年月日)	コード値	8	独自助成の有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1.2 インタフェース一覧」参照。

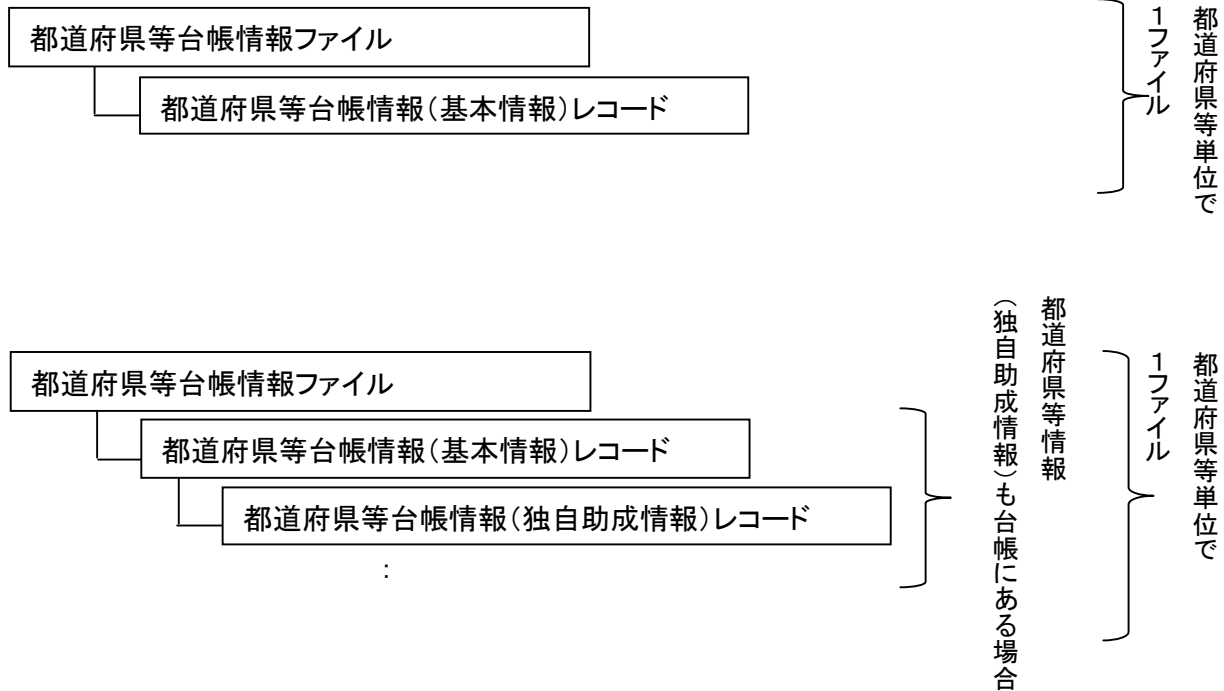
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

# 都道府県等台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



## (5) 障害児施設台帳情報 (基本情報)

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	障害児施設異動連絡票情報(基本情報)の識別番号を設定する	※B	
2	異動年月日	コード値	8	施設の指定等に関して取得または変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了	
4	訂正年月日	コード値	8	障害児施設情報の訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	施設情報の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	事業所番号	コード値	10	事業所番号を設定する	※C	
8	申請(開設)者	名称(カナ)	英数	80	申請(開設)者の名称をカナ文字で設定する	
9		名称(漢字)	漢字	70	申請(開設)者の名称を全角文字で設定する	
10		郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	
11		住所(カナ)	英数	75	申請(開設)者の住所をカナ文字で設定する	
12		住所(漢字)	漢字	128	申請(開設)者の住所を全角文字で設定する	
13		電話番号	英数	15	申請(開設)者の電話番号を設定する	
14		FAX番号	英数	15	申請(開設)者のFAX番号を設定する	
15	代表者	氏名(カナ)	英数	25	代表者氏名をカナ文字で設定する	

項番	項目	属性 (※Z)	バイト数	内容	備考
16	氏名(漢字)	漢字	40	代表者氏名を全角文字で設定する	
17	職名	漢字	20	代表者の役職名を全角文字で設定する	
18	郵便番号	コード値	7	郵便番号を設定する	
19	住所(カナ)	英数	75	代表者の住所をカナ文字で設定する	
20	住所(漢字)	漢字	128	申請(開設)者の住所を全角文字で設定する	
21	主たる事業所名称	漢字	80	主たる事業所の名称を設定する	
22	法人等種別コード	コード値	2	施設の法人等の種別をコードで設定する	※C
23	指定／基準該当等事業所 区分コード	コード値	1	指定又は基準該当等の事業所の区分を コードで設定する	※C

※B:「インタフェース仕様書 都道府県編 II. 障害児支援 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。